大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

八月十五日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

オリムピツク水上總決算の日

日本の連霸なるか　死中活を得る只一戰

二百米平泳、千五百米自由型こそ　實に日米勝敗の岐れ

國際スポーツの萬華鏡—第十一回オリムピツク大會は全世界の視聽を集め去る八月一日開幕されたのであるが、大會も餘すところ明一日となり本日を以て各種競技も殆んど終了する事となつた、而して水上無敵日本の威容邊りをはらひ堅陣を布き連ねて連霸の意氣當るべからざる我等が代表も戰運時に利あらず、苦鬪に苦鬪を重ね本日行はれる水上競泳の總決算に於ては果して如何なる成果を生むか、連霸の決は最後迄混沌として定かでない、急追物凄き米國陣に或は一敗地にまみれるのではないかとの焦慮は今や蔽ふべくもないが喰ふか喰はれるか死中活を得る捨身の決勝は只今日一日あるのみである、放送局では特に遞信省と協議時に深夜放送を行ひ午後十時から同十一時半まで三十分間放送時間を延長（滿洲時間）實況を放送することゝなつた

一　二百米平泳

千五百米自由型決勝に於る日本陣營が危機にさらされてゐる時に當り如何にしてもタイトルを獲得せねばならぬこの種目である、豫選準決勝を通じて頗る好調にある小池、葉室兩選手がビギンスを押へてこの種目の連霸成れば千五百米に於る我が石原田、鵜藤、寺田陣も勇奮一番不死身のメデイカを葬つて水上競泳の連霸を確保するであらうし是が非でもビギンスに飛沫を浴せて貰はねばならぬ、記錄の上からは多少優勢を持してゐるので只精神力に於て壓倒するこそ只一つ我軍の望みをつなぎ得るのだ

千五百米自由型決勝

昨十四日の準決勝に於て輕く米のフラナガンを抑へて一組の一着となつた寺田選手好調を持し、牧野、鵜藤も亦決勝への餘力を殘して一着のメデイカを急追しなかつたとは云へメデイカの記錄十九分四二秒八は豫選、准決勝を通じて最優秀を示して居り新鋭鵜藤寺田老巧石原田三選手がよく之を押へ得るかどうか、最も安全視されたこの種目も日本陣營は危機にさらされるに至つた、石原田選手の十九分十二秒は今何處ぞ、鵜藤選手の三十秒は再び出でぬか、昨日來雨は冷風を運んで水溫は低下の一途にあり、日本陣營にとつては天運迄もが惡條件を與へた、之を克服してよく日本の名譽を保持するものは只一つ偉大なる精神力に待つの外あるまい、振起せよ日本精神、大和魂の使ひどころだ

女子四百米自由型決勝

我が小島孃が豫選准決勝と自己の實力以上にグン〳〵延ばし今日は女子軍最後の奮戰を試みるのである、多くを望む必要はない、只管健鬪を祈つて女子水上軍のため得點を示して貰ひたい

プログラム（括孤內滿洲時間）

一、高飛込第二日　午前十時（午後五時）日本出場者柴原、小柳
一、水球決勝（リーグ戰）午前十時四十五分（午後五時四十五分）
一、二百米平泳決勝　午後三時卅分（午後十時卅分）日本出場者小池、葉室、伊藤
一、女子四百米自由型決勝　午後三時五十分（午後十時五十分）日本出場者小島
一、千五百米自由型決勝　午後四時十分（午後十一時十分）日本出場者石原田、鵜藤、寺田
（以上オリムピツク・プール）
一、馬術綜合競技（野外騎乘）午前七時（午後二時）日本出場者松井、西、稻波
一、フエンシング（體育館）午前九時及午後三時（午後四時及同十時）
一、拳鬪各級決勝（ドイツ・ホール）午後三時及午後八時（午後十時及十六日午前三時）
一、蹴球決勝（オリムピツク競技場）午後四時（午後十一時）

千五百米准決勝　我兩選手悠々入選　メデイカも一着入選

【ベルリン十四日發國通】千五百米准決勝結果左の如し

△第二組
一着　メデイカ（米）一九分四二秒八
二着　石原田（日）一九分五三秒八
三着　鵜藤（日）一九分五五秒一
四着　アレント（獨）一九分五六秒〇

經過—先づビリー飛出しアレント、メデイカの順で三百米迄進み四百米からメデイカトツプを切り續いて六百米より石原田、鵜藤、メデイカを追ひ二、三位となり唯入選を目指して追はずそのまゝゴール

拳鬪競技　各級准々決勝

【ベルリン十三日發國通】拳鬪競技は十三日午後三時、同八時卅分の二回に亙りドイツホールで各級准々決勝戰を擧行した成績左の如し

△フライ級　ローリー（米）＝判定＝ソブコウイアケ（白）、マツタ（伊）＝判定＝デクレツセ（白）
△バンタム級　アリツツ（墨）＝判定＝ハンナ（南阿）、ウイルソン（米）＝打倒＝ララザバール（比）
△フエーザー級　ミネル（獨）＝判定＝トレードアウエー（英）、グツテラル（南阿）＝判定＝カララ（米）
△ライト級　コブス（丁）＝判定＝オリバー（亞）、ハランギー（匈）＝判定＝パデイラ（比）
△ウエルター級　ムーロツホ（獨）＝判定＝デツカース（匈）、トリツ（佛）＝判定＝カストロ（比）
△ミドル級　ヴイラレアル（亞）＝判定＝デツケルス（和）、デスポー（佛）＝判定＝フルーベル（チエツコ）
△ライトヘヴイー級　ジリオネ（亞）＝判定＝グリツフイン（英）、フオークト（獨）＝判定＝ユヴネン（芬）
△ヘヴイー級　ラヴエル（亞）＝打倒＝フイアンス（ウルグア）、イールヒン（諾）＝打倒＝ツーサン（ルノセンブルグ）

（寫眞は上から寺田、鵜藤、石原田選手）

西大尉奮鬪　綜合馬術調教第二日

【ベルリン十四日發國通】馬術第三日綜合馬術調教第二日はルウレンベン馬場で十四日午前七時から開始、參加者五十三名、我馬術陣からは西大尉、松井大尉出陣、西大尉の調教馬術は立派な出來榮え、特に尋常步運動は出色だつた速步は馬が昂奮したが巧みに制禦し賞讚を博し、松井大尉は規定の時間より二十七秒を超過して減點になつた

百米背泳決勝　一二着米國へ　淸川三着、吉田五着、兒島六着

【ベルリン十四日發國通】百米背泳決勝成績左の如し

一着　キーフア（米）一分〇五秒八（オリムピツク新記錄）
二着　ヴアンデウエー（米）一分〇七秒一（オリムピツク新記錄）
三着　淸川（日）一分〇八秒四（日本新記錄）
四着　ドライスデール（米）一分〇九秒四
五着　吉田（日）一分〇九秒七
六着　兒島（日）一分一〇秒四

經過　スタートからキーフア、淸川の兩者頭を揃へトツプを切り四十米邊迄併行したが、キーフア次第に出て淸川を一米離し五十米のターンでは淸川ヴアンデウエー、タツチの差、後半の五十米キーフア素晴らしい快調を續けヴアンデウエー之に續き淸川漸次遲れその儘ゴール

水上各國得點（十四日現在）

【ベルリン十四日發國通】水上競技男女子種目別各國得點表左の如し

男子の部

	百米自由型	四百米自由型	百米背泳	八百米繼泳	飛板飛込	計
米國	1	9	14	5	15	44
日本	12	11	7	6	3	39
洪牙利	6	0	0	4	0	10
獨逸	2	0	0	2	3	7
佛國	0	1	0	3	0	4
英國	0	0	0	1	0	1

女子の部

	百米自由型	百米背泳	二百米平泳	四百米繼泳	飛板飛込	高飛込	計
米國	2	7	0	4	15	13	41
日本	0	0	6	0	1	4	11
和蘭	11	11	2	6	0	0	30
獨逸	4	0	8	5	5	4	26
丁抹	0	2	4	0	0	0	6
亞爾然丁	4	0	0	0	0	0	4
英國	0	1	1	1	0	0	3
洪牙利	0	0	0	3	0	0	3
カナダ	0	0	0	2	0	0	2

二百米平泳（小池、伊藤、葉室選手）

純馬術個人競技

【ベルリン十三日發國通】純馬術個人競技正式順位左の如し

一位　パレイ中尉（獨）一、七六〇點
二位　ケベルハルト少佐（獨）一、七四五點五
三位　ボタイスキー少佐（オーストリア、別電フランスとありしは誤り）一、七二一點五
四位　アドレルクロイツ中尉（瑞典）
五位　ジユーソーム少佐（不明）
六位　ド・パロール中尉（佛）

純馬術團体競技

【ベルリン十三日發國通】純馬術團體競技正式順位左の如し

一位　ドイツ　五、〇七四點五
二位　フランス　四、八四六點
三位　スエーデン　四、六六〇點五
四位　オランダ　四、三八二點
五位　ハンガリー　四、〇九〇點

籠球准決勝

【ベルリン十三日發國通】籠球准決勝の成績左の如し

アメリカ　25　13―3　12―8　11　メキシコ
フイリツピン　32　14―6　18―8　14　イギリス

ホツケー

【ベルリン十三日發國通】日本對デンマークホツケー試合は十三日午後四時卅分から擧行、四對一で日本快勝す

日本4（1―0　3―1）1デンマーク

エート負者復活戰

【ベルリン十三日發國通】エート負者復活戰成績

△第二組
一等　イタリー　六分三五秒
二等　日本　六分四二秒三（差一艇身半）
三等　ユーゴースラビア　六分四七秒三
四等　ブラジル　七分六秒二

橋岡選手第五位

【ベルリン十三日發國通】拳鬪バンダム級准決勝に惜くも判定で敗れ第五位となつた我が橋岡選手の得點は四分の三點となつた

新任大津民政部總務司長　今夜着任

新任民政部總務司長大津敏男氏は夫人同伴十五日午後五時卅分着〃あじあ〃で着任の筈

扇子の花　スタンドに咲く　日本式應援大喝采

【ベルリン十三日發國通】大會第十三日は朝曇り後晴れて再び燒付く樣な夏の太陽がのぞく、今日は決勝がないためなごやかな

空氣が水上競技場にみなぎつて居る然し賑やかなのはやはり應援團で日本は水泳が強いと言ふのでプールの樂隊は日本の應援歌を此の日からやり出した昨日の四百米惜敗に殘念がつた日本應援團は十三日の千五百豫選には大いに頑張らせやうと早くからスタンドに詰かけて居た、第一組で石原田一度イギリスのリーヴアスに拔かれるともうたまらなくなつて日本の應援團の面々は何れも今日迄隱しておいた扇子をパツト開いて「頑張れ、頑張れ石原田」とやり出しスタンドに時ならぬ日の丸の

扇子の花が一時に咲いて萬場の觀衆はレースそつちのけで應援團の方へ大喝采さらに第二組の寺田とメデイカの爭ひになると前日メデイカは鵜藤を拔いて優勝を奪つて居るので心配となり、日本人會の書記一色君が立上つて日本の扇子で音頭を取り出した、滿場は又大喝采、寺田が將に拔かれやうとすると例のチヤツ、チヤツと手拍子の音頭を取り出した滿場の觀衆は之に合せてチヤツ、チヤツ、チヤツとやり出した、熱血漢の一色君、はからずも觀衆のリーダーとなつてしまつた、寺田優勢とみるや

再び日の丸の扇子をひろげる、寫眞班もレースそつちのけで一色團長のまはりにカメラを集めた、早慶戰式、甲子園式を第十一回オリムピツク大會を期して歐洲に輸出した譯である

（女子四百米自由型決勝に出場の小島孃）

人事往來

▲東條憲兵隊司令官　十五日午前八時五十分歸京大連より
▲役山少將　同十一時三十二分吉林より
▲酒井少將　同午後九時着京
▲伊藤大佐　同午前九時大連へ
▲渡邊少佐　同午後三時同
▲戶部大佐　同
▲越生大佐　同十時大連へ
▲原大佐　同二時ハルビンより
▲米山大佐　同
▲風間少佐　同七時奉天へ
▲中野琥逸氏（吉林省總務廳長）十五日午前吉林へ
▲福本貞雄氏（商業）同奉天へ
▲廣木精逸氏（東和商事）同大連へ
▲高橋重三氏（陸軍大佐）同佳木斯へ
▲神田憲太郎氏（奉天醫大敎授）同奉天へ
▲笹森保壽氏（鐵路局）同チチハルへ
▲米田淸二氏（木材商）十四日午後敦化へ
▲專田盛壽氏（陸軍少佐）同天津へ
▲小森源一氏（陸軍二等軍醫正）同ハルビンへ
▲鈴木龜太郎氏（同）同
▲芦田二三男氏（同）同
▲伊藤淸次氏（同）同
▲橋本敏雄氏（軍人）同
▲山下貫一氏（同）同
▲荒木利恭氏（本溪湖煤鐵公司）同大連
▲小宮熊男氏（サツポロビール社員）同國都ホテル
▲小林長一郎氏（商業）同
▲宮下靜一郎氏（同）同
▲丸山政男氏（新聞社）同
▲岡部鑑記氏（橫濱高商敎授）同
▲小山令之氏（辯護士）同
▲小林鐵太郎氏（學校長）同
▲大橋熊雄氏（陸軍少佐）同
▲米良靜夫氏（明治專門講師）同
▲淸水彌太郎氏（會社員）同蔦屋旅館
▲中林平太郎氏（請負業）同
▲平井壽吉氏（會社員）同國際ホテル
▲落合健二氏（滿鐵社員）同
▲小出龍男氏（軍人）同
▲松林亮氏（著述業）同
▲東吉次郎氏（會社員）同
▲山崎順三氏（同）同
▲倉崎忠治氏（銀行員）同旭ホテル
▲齋藤一雄氏（軍人）同
▲和田眞造氏（竹村製劑所）同向陽ホテル
▲赤池重數氏（鐵路局員）同
▲中島三郎氏（同）同
▲池作氏（同）同
▲伊藤勘三氏（木材會社々長）同
▲成澤直亮氏（官吏）同
▲中村嘉一氏（輸出商）同
▲福永勝氏（會社員）同大和新館
▲加納勉氏（土木業）同
▲若林俊一氏（同）同
▲東島健次郎氏（鐵路局員）同
▲阿部虎男氏（縣參事官）同
▲城地良之助氏（滿官）同
▲織田裕義氏（長谷川工務所）同
▲矢野誠一氏（陸軍中佐）同都ホテル
▲高谷繁次氏（陸軍二等主計正）同
▲渡邊芳登氏（滿官）同梅屋旅館
▲中谷彌太郎氏（計理士）同
▲鈴木佐太郎氏（會社員）同
▲石川耕一氏（敎員）同滿蒙旅館
▲多田辰巳氏（同）同
▲村井道三氏（同）同
▲中村權九郎氏（同）同
▲朝倉彌一氏（同）同
▲長谷川賀氏（會社員）同
▲菅谷市五郎氏（滿官）同
▲田畑志良氏（同）同富士屋旅館
▲栗原近義氏（貿易商）同
▲川谷民男氏（日本電氣）同
▲勝本泰三氏（建築業）同
▲岡部重幸氏（航空社員）同
▲淸澤淸次氏（鐵工業）同扶桑旅館
▲田中正人氏（藥種業）同新都旅館
▲阿部義政氏（滿官）同常盤旅館
▲栗原鶴之輔氏（官吏）同白石旅館
▲東中川寬氏（同）同
▲西山正夫氏（軍人）同ヤマトホテル
▲福島渡氏（滿鐵）同
▲田中乾一氏（鑛山業）同
▲金井滿氏（産業組合主事）同
▲嘉田正二氏（商業）同太陽ホテル
▲野崎達雄氏（協和會員）同大丸新館
▲伊藤勝氏（滿官）同
▲手塚榮三郎氏（敎諭）同
▲羽根田久一氏（官吏）同松屋旅館
▲川崎吉治氏（森林業）十四同淸津へ
▲佐々木魁一氏（山岸組）同
▲山岸寵作氏（森林業）同
▲田崎關東軍獸醫部長　十四日午後大連より
▲玉岡少佐　同ハルビンへ
▲三上宗次郎氏（紙工會社支配人）同大連へ
▲生越伊助氏（木材商）同釜山へ
▲興津良造氏（綏芬河領事）同來京中央ホテル
▲香村岱二氏（滿鐵農務課長）同
▲小林勝氏（滑石會社專務）同
▲伊東淸次氏（鑛山業）同
▲國分中佐　同
▲中島三氏（陸軍大尉）同

團體

▲岩手縣敎育會鮮滿視察團十名　十五日午前九時三十分公主嶺へ
▲三重縣三重中學校生四十九名　同午後二時四十分奉天へ
▲敦賀商業學校生九名　同三時二十七分吉林より太陽ホテル投宿
▲關東學生相撲遠征團十七名　同四時來京

航空往來

▲竹宮滿航總務部長　十四日午前大連より
▲首藤總平氏（ビール會社員）同
▲神野茂夫氏　同
▲小山熊雄氏　同延吉より
▲岡部滿航社員　同奉天より
▲油原榮氏　同
▲淸津松雄氏　同平壤より
▲塚田中佐　同山海關へ
▲海田吉郎氏　同
▲川口久治氏（步兵大尉）同チチハルへ
▲髙津豐久氏（會社重役）同ハルビンへ

その日〳〵

□ 或はの二字を懸けた百米背泳遂に一、二着を米にしてやらる……

□ 千五百米自由型準決勝メデイカ一着、まさかに我三者拔かれることはあるまいが

□ 殘るは二百米平泳、小池、伊藤、葉室の健鬪を祈つてやまぬもの

□ 我等はたゞ故國の名譽を全身に、揭げよ日章旗、頑張れ我が選手と希ふのみ

□ 今秋の防空演習實質的訓練を主眼に、昨年とて非實質的ではないが

訂正　千五百米自由型准決勝第一組記錄中一着寺田十九分四十八秒五を六と、リヴアースの廿分十秒六を零と訂正

令秋の防空演習はより實質的に！
經費も極度に節約
けふ下準備の打合せ會

本秋新京に於て實施される防空演習に關する防護團會議は十五日午後一時から滿鐵綜合事務所で開催出席者
武田聯合防護團長、高木同主事、地方事石谷、附屬地防護團四戸友太郎、特別市防護團平野博、首都警察廳中野警務課長、關東局磯部少佐、大使館横山中佐、通信課掲少佐、第一課井上少佐、原田少佐、權藤少佐、線區司令部石田中佐、豬苗代新京署長、西見執行主任

警備司令部黑須高級副官、憲兵隊本部久米少佐等にて武田聯合團長より演習計畫の立案、實施要領並に之が指導方法について昨年實施した演習の實績に鑑み第一に實際的に市民防護團員等を訓練すること、第二には警察官憲と防護團との協力一致其の連絡を密にし萬事警察官憲の指導の下に活動する習慣を養成すること、第三には出來得る限り經費の節約に努め所要の入費は各團體各所各自の負擔として演習費を極度に切りつめること等を主眼とし演習課目並實行範圍等もなるべく縮少しお祭り騷ぎを廢し實際的に徹底するやう行ひたいと挨拶を兼ねて希望を述べ細部については高木主事より說明をなし各自意見の交換を行つた

北支時局切迫から陸、海、外務派員
出先當局と打合せ

【東京國通】北支時局の重大化に鑑み出先各當局との連絡の圓滿を期する爲外務省より東亞局事務官太田一郎氏、陸軍側より前軍務局軍事課員影佐中佐、海軍側より軍務局第一課員中村中佐を現地に派遣することになり、三氏は揃つて十四日午後九時東京驛發現地に向つた

陸大令を改正入學制限緩和
―近く軍令を以て公布―

【東京國通】近代戰術の發達につれて將來戰では三軍を叱咤する將帥はどうしても高等戰術戰略の

蘊奧 を極めるを必要とするのでなるべく多數將校に陸軍大學を卒業せしめねばならなくなつたところが今迄陸軍大學入學試驗を受ける資格者は各兵科（憲兵科を除く）中少尉で二年以上隊附をした者と云ふ規定があり、このため士官學校卒業の時期と兵科の關係で早く大尉に昇進した者や事變、戰爭等に出征して國防の第一線に立つて奮鬪中大尉に昇進した士官はあたら才幹を持ち乍ら此登龍門に入れぬと云ふ不便があつた而かも將來は靑年士官進級が益々早くなる見込みなので陸軍では今回陸軍大學校令第十一條を左の如く改正し、右の弊害を除く事となり十四日上奏御裁可を仰いだので近く軍令を以て正式に公布される筈である

學生は各兵科（憲兵を除く）尉官の內少尉に任官後滿八年までのものにして二年以上隊務に服し學識に富み、身體强健、勤務精勵、思想健確、將來發達の見込み充分にして且つ選拔試驗に合格したる者を以て之に充つ

この結果今年から陸軍大學受驗は大尉昇進後でもなし得られる事となり、眞に將來の將帥として

能力 を備へた人材を餘すところなく拔擢し得る途が拓けた譯である

三笠小學校の尊德翁像除幕式

新京三笠町小學校々庭に竣工を見た二宮尊德翁の石像除幕式は十五日午前十時二十分から鯉沼副所長、光野學事係、全校生徒職員父兄有志約四十名參列、新京神社植村神官司式のもとに嚴かに執り行はれた

燃料國策と陸軍當局の意見

【東京國通】小川商相は十四日午前寺內陸相を訪問し商工省の燃料國策案につき說明をなし種々意見の

交換 をなしたが陸軍としても國防上燃料國策の樹立を熱望しつゝある關係上同日の兩相會談を契機として燃料國策の確立に極力協力する事となつた、陸軍の抱懷する意見大要左の如し

一、代用燃料政策確立のためには石炭の液化、合成燃料低溫乾溜、アルコール等の各種工業を國防產業上の見地から適當に按配してなるべく短期間に所定の生產量を得る樣に努力する、此見地から日滿兩國を一體として適當なる施設と適地主義を基本にして配置し兩國の原料、資本、交通、市場等の諸要素を合理的に統制する

一、アルコール原料である甘藷、馬鈴薯、木材、植物纖維を使用し農山漁村の救濟アルコール工業の地方化を行ふ

一、アルコール工業に關しては數年來陸軍自動車學校に於て實驗研究を行つた結果自動車の操作、構造、能力等に關しては自動車にアルコールを使用するも世界一般に心配してゐるやうな事はない事が立證されてゐる

一、木炭ガス自動車の普及およびその簡易化に努力し液體燃料の節約を唱導すること

一、液體燃料そのもの、科學的研究については官民の機能を總動員して之に向はしめるため研究機關の擴充合併、保護獎勵をなす事及び有效特許の助成又は買上等を獎勵する必要がある

一、以上の結論として燃料國策の實現の爲には有力資本の大同團結を圖り活潑なる資本主義の美點は之を善用し國防主義產業の進展を促進せしめる

尙ほ皮切りとして此種の事業に先鞭をつけた創意に對しては陸軍は充分その助長の爲に支援を與へたい、更にこの燃料國策の

實現 に伴ひ消費者側及び諸般の影響については主として自動車製作と相關聯して妥當なる調和策を講ずる

大衆講談の花形桃川燕林師獨演
來る十九日夜公會堂で

東都講談界の名人桃川燕林師が東京ヤマトホテルに滯在中、來る十七八の兩夜新京放送局から放送を行ひ、十九日夜は本社の後援で公會堂を借り大衆講談物語の夕獨演會を催す事となつた同師は國婦東京靑山支部、赤坂靑年團、鄉軍赤坂區分會の委囑を受け、東京部隊の慰問に特派されての途中であるが十九日夜の獨演會は同師が去る昭和三年高松宮殿下が練習艦八雲に御乘艦、遠洋航海に御出航の際選まれて乘艦半歲の間外地を歷訪した海上漫談「遠航物語」などを取り入れ大衆物語、講談、人情噺など配したプログラムで聽衆の滿足を得るやう努める筈、因に當夜は本紙愛讀者優待割引を行ふことゝなつてゐる

マドリッド市革命軍の重圍に
最後の對戰愈よ迫る

スペイン革命 二日拂曉以來

【パリ十三日發國通】スペイン內亂の戰況は八月初頭から政府革命兩軍互ひに一進一退を續けて來たが、十三日拂曉以來偶然革命軍が各戰線に亘り活潑な進擊を開始、隨所に戰果を收めてゐると傳へられる、南方戰線に於ては總指揮フランコ將軍麾下の士民部隊が政府の根據地マラガスに進擊、十三日朝來ゲリハロ河畔の激戰に於て政府軍を散々に擊破しマラガスの北方五十キロのアンテケラの戰線を確保したと謂はれる、右戰鬪で兩軍の戰死者は無慮三百に達した一方革命軍の爆擊機數臺はマラガス港に碇泊してゐる政府軍の主力艦ハイメー・プリメロ號に爆擊を加へ遂に同艦を擊沈し、更に別動空軍部隊は西方バダホス市上空に出現政府軍に降服を勸告した、北方戰線に於ては革命軍はビスケー灣等の要衝サン・セバスチアン市を包圍、近郊十五キロに戰線を布いて十三日拂曉猛烈な砲火を浴びせてゐる、更に南軍も首都の東北方五十キロの地點に迫りサラガッサ街道の要衝グワダラハラ市を占據、北軍との間に完全な連絡を確保したと傳へられる、斯くしてマドリッド市は事實上全く革命軍の

重圍 に陷つたが總攻擊を前に北軍の總指令エミリオモラ將軍は十三日突如飛行機でセビリアに乘込みフランコ將軍と會見最後の作戰打合せを遂げたと謂はれる

大田駐ソ大使有田外相訪問
＝正式に辭意を表明

【東京國通】十三日夜歸朝した大田駐ソ大使は十四日午後外務省に登廳、有田外相と會見し歸朝挨拶後後進に途を讓るため勇退したい旨正式に辭意を表明した、同日は有田外相の都合で時間の餘裕がなかつたので同大使は一兩日中に再び有田外相を訪問、ソ聯邦を中心とする國內並に國際情勢と極東政策とに關し重要報告を行ふ豫定である、尙同大使は人事刷新に努力するためこの際一擧に外の希望を持つてゐるので重光新大使のアグレマン到着後賜暇歸朝の期限滿了を待ち直ちに依願免官の發令を見る筈である

矢野公使國境方面に避難

【東京國通】動亂下のサンセバスチャン市に踏止りスペイン革命の推移を注視しつゝ刻々之が情勢の報告を本省に續けてゐた矢野スペイン公使は最近に至り遂にサ市の發電所水源地が革命包圍軍の手中に歸し斷水の脅威に曝された上に革命軍飛行機の爆擊が傳へられフランス國境の交通路も近く遮斷さるべき運命となつたので遂に意を決し十三日の最後の安全日に郵船に依つてサ市を立退き國境に近い佛領サンデイアンドルッツ市に避難した旨十四日その公電が外務省に到着した、矢野公使は同時アンドルッツ市を最後の陣營としてマドリッドに逃れた高岡大使館事務官と連絡しスペイン革命の動亂に對し萬遺憾なく職責の遂行に當るべき旨悲壯なる決意を傳へ來つたので有田外相も非常に感激し折返し公使に對し激勵の訓電を發した

松澤・中島兩大尉送迎宴開く

金澤留守師團司令部參謀に榮轉の關東軍第二課三班松澤大尉の送別並に後任中島三大尉の歡迎宴は十四日午後六時半から記者クラブ主催でヤマトホテルに於て盛大に擧行された、松澤大尉は十七日午前九時赴任の途に就く筈であるが弘報協會の設立を始め滿洲の新聞通信統制に多大の功績あり今回の離滿は各方面から惜まれてゐる

街の話題

長唄ゆかた會　杵屋、蘆間兩師匠門下大新京料理店組合新京三業組合等の藝妓連の長唄ゆかた會が十八日夜公會堂で開催される

生長の家座談會　十五日午後七時から室町幼稚園西隣り宇戸氏宅で恒例の〃生長の家の集ひ〃を催されるが多數參會を希望してゐる

日本ホーリネス
一、日曜學校十六日午前九時
二、禮拜 午前十時 說教「福音の負債」三笠牧師
三、洗禮式 司式三笠牧師
四、聖餐式 〃 〃
五、傳道會 〃
說教 荒川久助氏 場所 室町二ノ十七ホーリネス教會に於て

日本基督教會
一、日曜學校 午前八時
二、聖書學校 同 九時
三、朝拜 同 十時十分
四、夕拜 午後七時半 題「美味い御馳走」藤山兄 司會者 坂本長老

日本メソヂスト
一、禮拜說教 午前十時十五分「わが肉を食ひわが血を飲め」大友牧師
一、夕集會 午後七時半 人物中心の基督教史（續）「アシジのフランシスコ」大友牧師

救世軍移轉　新京特別市大經路九十三（帝キネ附近）來る十六日日曜日講壇 午前十時聖別會「聖別せられし民」ベルボルン中校 午後七時手救靈會「靑年よ人生の岐路を誤るな」名越大尉

新京聖公會（市內富士町四丁目十四）日曜日（八月十六日、三位一體後第十主日）午前九時、日曜學校 聖堂 同 十時、早禱禮拜式 同 司式說教 久泉牧師 午後八時 晚禱禮拜式

日の出を拜す集　日曜日（十六日）西公園忠魂碑前午前四時四十分（新京日の出時刻四時四十三分）市民早起會五時半

あす（十六日）
▲板花義一大佐離京、午前七時
▲王道學會講義、午前九時、公會堂
▲滿人庭球大會、午前九時、西公園コート
▲大弓試合、午前九時、滿鐵大弓場
▲日本學生相撲聯盟對全新京相撲、正午より、記念公會堂裏
▲本社後援明大マンドリン演奏會第一日、晝夜二回、帝都キネマ

◇…今晩の主なる演藝放送…◇
▲六・三〇盆踊大會 ▲七・〇二長唄「越後獅子」きかく ▲七・二一小唄 扇芳亭笑香外 ▲七・三三長唄「七福神」富菊外 ▲七・四一獨唱と合唱（大阪）寶塚少女歌劇聲樂專科生徒

この冷氣は一兩日續く
今朝の氣溫十三度九

連日ぐづついた天氣でさながら九月下旬頃の冷氣がつゞいてゐるが十五日にはぐんと下つて最低氣溫十三度九（華氏五十七度）を示した、原因は大陸一帶を掩ふた低氣壓が外部の高氣壓に挾まれて動かないので曇天が續き北西の風が吹いてゐるが高氣壓が南に廻れば天候も恢復し氣溫も昇騰するであらうがこゝ一兩日はぐづついた天氣が續くらしいなほ新京觀測所の統計によると八月中の最低氣溫は大正十年八月廿七日の六度四で昨年の八月下旬には九度一、一昨年は十一度四と云ふ記錄がある

關東局職員增員

【東京國通】關東局では臨時不穩文書取締令施行に伴ひ事任警部三名を置く事に決し十四日閣議に
一、關東局內臨時職員設置令中改正の件
を附議決定をみたので上奏御裁可を經て近く發令される

皇軍慰問の東京少年團一行東京出發

【東京國通】休暇を利用して滿洲で御國の爲めに働いで居る兵隊さんを慰問しやうと東京聯合少年團の在滿皇軍慰問派遣團一行二十五名は名譽團長三島道陽子等に引率されて約二週間の豫定で在滿各部隊を訪ねる事になり十四日午後十時東京驛發列車で少年團多數の見送を受けて出發した、尙ほ一行中には本庄大將の令孃綾子さん（一八）を始め女子五名が加つて居る

傳染病再歸熱發生

市內三笠町三丁目十五番地弘本正則君（一八）は先月三十日發病三日新京醫院で診斷をうけたが病名判明せず自宅で養生してゐたが不定期に高熱を發し今朝八時ごろになつて新京醫院で漸く傳染病再歸熱と確診され早速分院に隔離大消毒を行つた、なほ新京では本年になつて二人の再歸熱患者を發生した

光明の家十八日開所

社會の裏に喘ぐ薄倖な人々を救濟する目的で遠藤アキ子女史がかよわき腕一本で南關橋東双陽大街に準備を急いでゐた「光明の家」は此の程萬端整ひ十八日から開所する事となつた、この光明の家は最初廿名位を無料宿泊させゆく／＼は授產場のやうなものも設ける計劃であるが各方面から多大の期待をかけられてゐる

中等學校野球

嘉義 四Ａ―三 小倉
【甲子園國通】全國中等學校優勝野球大會第二日は十四日午前開始、嘉義農林對小倉工業は四Ａ對三の接戰で嘉義勝つ

										計
小倉	0	0	0	1	0	0	0	2	0	3
嘉義	0	1	0	0	2	1	0	0	A	4A

鳥取 三―二 鹿兒島
鹿兒島商業對鳥取一中は三對二で鳥取一中勝つ

										計
鳥取	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
鹿兒島	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2

京阪 五Ａ―四 松山
松山商業對京阪商業は五Ａ對四で京阪勝つ

										計
松山	0	0	0	1	2	0	0	1	0	4
京阪	1	0	0	0	0	1	0	0	3	5A

滿洲學會講演

新京滿洲學會では十五日午後二時から記念公會堂第四集會室で瀧川正次郎博士を招き「渤海東京の龍原府に就いて」と題する講演を聽講した、なほ同學會は新京滿鐵圖書館が中心となり政府各省、學校、新聞關係有志により組織せられ、主として滿洲の歷史的問題を研究するが、今後は毎月一回例會を開催する予定であると

弓術競射會　新京體育聯盟

弓道部では井上弓具店寄贈の優勝旗爭奪競射會左の要項により擧行する
一、日時 八月十六日日曜日自午前十時至午後四時
一、場所 滿鐵假弓道場
一、參加團體 中銀、電業、財政部、鐵路局、滿鐵
一、選手 一團體五名
一、競射 各人二十射
一、勝組には優勝旗並に副賞を授與す
一、追而次第番組は當日發表の事

天氣と氣溫

明日の天氣　西の風曇驟雨模樣後晴
日の出　前四時四三分
日の入　後六時四二分
月の出　前三時三七分
月の入　後五時五五分
けふの氣溫　最高二三度　最低一三度九

"明大マンドリン"愈よ明日開演
楠木、松島、高田を加へて二日間帝都キネマで

本社後援

東都大學樂界の偉峰明大マンドリンオーケストラの演奏會は愈よ明十六日より二日間に亘り帝都キネマに於て開催される、一行のメムバーは指揮者小川泉照氏以下二十餘名、これに帝畜專屬流行歌手として新京では川畑文子と共に一度來演既にお馴染みの楠木繁夫、キングレコード專屬流行歌手松島詩子、高田せい子門下新進舞踊家高田すみ子等を加へた賑やかな顔觸れで曲目も既報の如くマンドリン合奏、アコーデオン獨奏獨唱、舞踊其他何れも選り抜きのものばかりが用意されてある、開演は十六、十七兩日ともに晝夜二回午後一時、夜六時の二回に亘つて行はれるが異色ある演奏會として音樂ファンには聞き逃せないものがあらう、會費は二圓、一圓五十錢の二種に分れるが本紙讀者は三面刷込み優待割引券を利用されたい【寫眞は楠木繁夫(上)と松島詩子】

秋の映畫
邦畫各社特作陣

邦畫各社が毎年製作する恒例の秋季特作は、今年も例によつてオール・スター・キャストの豪華版だ、その主なるものは次の如し

【松竹】衣笠貞之助監督の『大阪夏の陣』と、大船池田監督のシュール・トーキー・コン・ヴァリアチオネ『わが母の書』、【新興】創立五周年を迎へるだけに大泉、村田監督の『新月抄』田中監督の『陸の黒潮』を記念映畫となし、その他京都、阪妻、高田プロもそれぞれ記念の大作を發表【日活】は大河内傳次郎主演『丹下左膳』解決篇と、大河内、黒川彌太郎、入江たか子顔合せで『栗山大膳』を出し【大都】は、同社創立以來の異色大作として『孫悟空』を世に問ふプランである

民間各方面の映畫製作熱昂まる

映畫の持つ宣傳教化力の偉大な効果に着目して各種公共團體、銀行、會社等の映畫製作熱は最近殊に盛んになり今年上半期だけで國務院情報處に對し斡旋を依頼してきた數は約十八ヶ所、一本のフィルム三卷としてその製作費三千圓宛約五萬圓の額に達するが、遺憾ながら現在滿洲に確固とした信用ある製作所は一つもなく情報處としてはそのプランを殆ど全部保留してゐる狀態である、勿論滿洲國政府は滿鐵に、關東軍、軍政部等は松竹キネマ等に夫々依頼し優秀映畫を續々製作發表してゐるが以上のものはそれらを除いた傍系有力會社或は民間側のものばかりであり、滿洲國に確固たる基礎を持つ映畫製作所の設立は各方面から熱望されてゐるわけである

仙人掌

「私は新京××病院の七病棟

▽▽巖窟王△△

ユナイト映畫、アレクサンドル・デュマ原作「モンテクリスト伯」の映畫化、脚本はフイリツプ・ダン、ダン・トザロー、ローランド・V・リー三人の協力になり監督にはローランド・V・リーが擔つた、善良な貨物船の一等運轉士ダンテスが、あらぬ中傷と誤解とによつて數年の歳月を暗い巖窟の牢獄に送る裡、同じく終身刑にある不思議な老人と共謀して脱獄、己を謀つた惡人一味に痛烈な復讐を加へるまでの物語り、主役は「三十九夜」のロバート・ドーナットが勤め相手役にはエリッサ・ランデイが登場する、寫眞は主役二人、帝都キネマ十八日より再上映

三十三號室でこの一文を書きはじめる―」と冒頭した一文が『話』九月號に載つてゐるインチキ性ある内地ダンスホールを繞つての生活體驗記、相當達者な文章です、吉葉照子といふ署名だが…▲いなり亭と言へば相當名も聞えてゐるが富子君を知つてゐますか仲々にヴォリユームのある體軀です、新鮮な流行歌を唄つて身體を躍動させるのが好きといふからまさに明朗型と言へませう▲「千太郎」の新人はカズ子といふのです、これはしとやかな清楚型、それでもあまりしやべらぬかはりに飄然と笑つたりします▲ヴォリユームのあるひとで、もう一人ミス東洋に淸美さんといふのがある、大きいネ、と言へばあたしこれでも十四貫六百しかないのヨ、と未だ少し目方が足らんぐらゐの話である、頼もしいひとである

雜音

豐樂新京キネマ、長春座ともに寫眞替り何處も大ものた言はれる程の寫眞は見られず此のところ聊か寂しい▼「銀之丞異變」は日活の解説版、流石に松竹の如くネオスウパーなどといふおかしい肩書はないが、つまらぬことが流行りだしたものである▲浪花亭綾太郎が公會堂に來演する、よく色々と相續いて來るが、相變らず新京の人は浪花節には徹底的に惚れ込んでゐるらしい▼來月の中旬には河合ダンスがやつて來る、初秋のトツプを飾る色もの、名が賣れてゐるだけに期待は持てやう

明大マンドリン演奏會
・日時 八月十六・七兩日
・會場 帝都キネマ
讀者優待割引券
本券持參者に限り各等五十錢引き(但一人一枚限り)
新京日日新聞社

明大マンドリン演奏會
・日時 八月十六・七兩日
・會場 帝都キネマ
讀者優待割引券
本券持參者に限り各等五十錢引き(但一人一枚限り)
新京日日新聞社

主催 寶山洋行
後援 新京明治大學校友會有志 滿鐵社員會係 新京日日新聞社

明大マンドリン バンド演奏會

東都大學音樂部の王座を占むる明治大學マンドリン俱樂部初の渡滿演奏旅行

今回の渡滿の目的は音樂を通じて日滿親善の美果を培はんとするを主眼とし一面在滿大衆に純眞な學徒のみを持つ至純至上の演奏を「母國の愛すべき兒等が演奏行脚に來た」との意味を以つて鑑賞していただきたい

一行は清純無比な學徒二十數名の外最近人氣の焦點であるテイチクレコード專屬歌手楠木繁夫・松島詩子・舞踊家の高田澄子應援贊助出演である

(本週間に限り從來發行の招待券並割引券は御斷り申します)

入場料
階上 二圓
階下 壹圓五十錢
新京日日發行の割引券御利用下さい
外に學生會員券が出て居ります有効に御利用下さい

楠木繁夫　テイチクレコード 專屬歌手
松島詩子　テイチクレコード 專屬歌手
高田澄子　舞踊界の名星 高田せい子の高弟

十六・十七日 二日間 晝夜二回

帝都キネマ

日滿實業協會總會に 滿洲支部の提案（上）

八項に在滿邦商の要望を盛る

日滿實業協會第四回總會に對する滿洲支部の提案並に其の理由書は八月八日新京で開催された滿洲支部理事會の決議として左の通り採擇された

第一　産業統制方針に付て滿洲國政府の説明を求むると共に獨占專營の弊を防止せられんことを請願の件

（理由）滿洲國が産業の開發助長の爲に採れる統制主義に付ては之が實施上愼重考慮を加へられつゝあるべきは之を信ずるものなりと雖、其の方針に關しては明瞭を缺く所皆無なりとは言ひ難く、爲に殊に地方業界に在りては所轄官公署の取扱必しも一致せず或は日滿合辦を以てする場合統制の名の下に却つて一種獨占專營の弊を生ぜるものあり是等は表面上妥當なるが如く法律上不公正とする所なきも産業の健全なる發達を阻礙すること甚大なるものあり、就ては此際滿洲國政府が産業統制方針を明かにせらるると共に、獨占專營の弊を防止する爲、適宜の措置を講ぜられんことを望む

第二　滿洲國内の糧棧並に取引所に於ける營業に對しては代理業の營業税率適用方要望の件

（理由）糧棧の營業は糧石、麻袋、小麥粉、砂糖、綿糸布等の如き口錢率の薄きものを賣買し、又一般に轉々賣買の回數多き取引所に於ける營業を爲すものは主として手數料收入を本位とするものにして取扱金額に對する利益歩合は甚だ僅少なり、如斯營業に對して普通物品の販賣業者と同一に賣上高課税を爲すことは徒らに取引上の圓滑、流通性を阻礙し、且つ結局に於て消費者負擔の過重を來すのみ、之を代理業者と同一の取扱を爲し、低率課税を以てせられんには、取引の振興と共に物價騰貴し抑制を期し得べきものと認め、營業税率適用上の考慮を拂はれんことを望む

第三　滿洲國輸入毛、絲、綿絲織物の關税改正に關する件

惟ふに滿洲國の工業は今尚ほ幼稚時代に屬し一般人民の生活上需用する毛絲綿織物品の大多數は日本國より輸入しつゝあり、先きに本會開會のとき商業者は現行關税中前記物品に對する課税率高きに過ぎ直接には商業の活動を妨げ間接には人民の生計に惡影響を及ぼす旨を申出たることありたり、玆に改めて一般商民の希望を左に列記す

一、輸入税則税番第一〇四號には人造絹絲毎擔百十三圓一角とあり、現在該品毎擔の價格は百圓に過ぎず而して輸入税は價格を超過するのみならず其課税過重なり依つて改めて從價徵税とし且つ毎百圓に付最高三十圓最低二十圓となされんことを望む

二、輸入税則税番第一一四號には天然絹、人造絹及毛混織物は從價毎百圓に付四十圓とあり、現在人造絹織物は漸次價格低落せり、而も税關吏は毎に實際の物價に依らず高價に見積りて增收を企圖することあり、依て弊習を除くと共に税率をも減じて二十五圓或は二十圓となされんことを望む

三、輸入税則税番第四十二號には捺染したるポプリン及生ポプリンは毎四單撚糸は一圓七角五分、雙撚糸二圓一角とあり、以上各品の市價は以前毎碼三角以上五角以下なりしが、現在は下落して其の半價となれり依つて改めて從價徵税とし且つ毎百圓に付十五圓或は十二圓五角とせられんことを望む

四、輸入税則税番第八七號には（甲）純毛織糸毎擔六十八圓二角五分（乙）其他從價毎百圓に付十二圓五角とあるを改めて甲種品乙種品共に從價徵税とし且之れが税率を同一となすことを望む

前記各項の希望は當該商民の總意にして右の希望を採用せられ之が税率の改訂と共に通關評價の適正を圖りて密輸入を防遏し以て市價の平衡を保持せしめられんことを望む。

第四　大豆增産に關し滿洲國政府に建議の件

（理由）滿洲大豆は世界大豆總産額の六割に當り製油原料として重要なる地位に在り、又國内農産品の大宗として輸出貿易の五十三％を占め國民經濟の根幹をなす、されば其の豐凶と價格の高低は直ちに農村の盛衰と貿易の消長に重大なる影響を及ぼすものなり然るに數年前偶々世界的農産物の豐作に因る極度の値下りに遭遇して以來、從來逐年增産を續けし大豆作の前途に一抹の不安を感ぜしむるに至り作付面積の減少を招來し、一昨年來産額の激減を來すに至り、之が反動として最近に於ては品掠れに因る價格の奔騰を來し諸外國は競つて大豆の增産を圖るに至れり、此儘放任せんか滿洲大豆は世界製油市場に於ける現位を保つこと不可能なるに至るべし、然れば滿洲國に於ては農産品の大宗にして氣候風土に適し豐凶の危險最も尠き大豆の品種改良と生産の增加を圖り、製油原料として常に公正なる價格を保有せしめ以て諸外國の大豆增産方針を牽制すると共に全世界の大豆市場を支配する現在の地位を維持することの必要を痛感するものなり。

上述の理由に基き滿洲國政府が大豆增産に就き有效適切なる計畫を樹立せられん事を要望す（未完）

北支棉花に 補助金を交附

【東京國通】我國の棉花國策樹立の必要は夙に各方面から叫ばれて拓務省でも之が對策に關し研究調査中であるが同省では此程棉花協會の提出せる北支に於ける棉花栽培廿五ヶ年計畫につき檢討の結果之を眞に經濟提携の動力となるものと認め右計畫に基き事業の遂行を容易ならしめるため明年度より毎年補助金を交附する事となり十三日の省議に於て初年度補助金約五十萬圓を決定新規要求として大藏省に提出した

産金買上價格

＝八月十四日、財政部は産金買上法に基く産金買上價格を一瓦に付國幣三圓五角と決定した

米輸入制限による 貿易調整企圖

併せて國内增産をも圖る

「貿易緊急統制法」並に「貿易緊急統制法に基く輸入制限に關する件」は十五日附勅令並に財政部、實業部各同部令を以て公布即日實施され、小麥、小麥粉、羊毛と共に米に對しても輸入制限を附せられる事になつたが現在滿洲國の米の需給狀態を見るに農業國でありながら昨年中の輸入額は百卅二萬ピクル、千百五十六萬圓に達し重要輸入商品の一となつて居るので、輸入制限によつて國内に對しては小麥並に米作を奬勵し供給力を增大し農業立國をはかると共に國外に對しては主要輸出國へ滿洲國の商品を購入せしめんとする求償的手段を採り得る餘地をさんとする一石二鳥の策と見れる、即ち昨年中の各國からの米の輸入高は

- 佛領印度支那　四九萬ピクル
- 印度　二七萬ピクル
- 朝鮮　二五萬ピクル
- 日本内地　一二萬ピクル
- 支那　一〇萬ピクル
- 香港　五萬ピクル
- 其他　三萬ピクル

となつてゐるが日本内地、朝鮮、支那よりの輸入に關しては其の親善關係及び貿易關係よりして制限を附せられるものとは思はれず、制限の對象は佛領印度支那及び英領印度よりの輸入に對するものと推察され、英印佛印との間の片貿易を調整せんとの企圖をも含んで居るものと想像される シャムよりの輸入は比較的僅かではあるが、シャム國が最近數ヶ年親日滿的態度を見せてゐる、この際同國からの輸入に制限を附せられる筈は無くシャム米が日本へ輸入の餘地が無い故滿洲へ輸入するといふ意味で日滿一體となつた貿易政策を示す事ともならう

最近滿洲國に於ては日本人の增加及び滿洲國人の常食としての米の消費の增加に依つて米の需要は甚しい增加の傾向にあるので右需要を充す爲今後國内の米の生産は著しい發展を示すであらうし又日本、支那、シャムよりの輸入も大いに激增するものと思はれる

貿易緊急統制法 實施に就いて

實業部總務司長　高橋康順

現下の國際通商情勢を見るに各國等しく自我の經濟自主權を固守し、當時の有無相通相互依存の關係は動もすれば破壞せられんとして居る、滿洲國建國以降其の生産並に消費經濟の異常なる進展は對外通商關係を漸く複雜多樣ならしめ今や俩乎として世界經濟の一環を構成するに至れるに拘らず從來滿洲國は草創の際とて貿易行政に關し此の難局に處して誤りなき法制に缺くる所ありしは遺憾の次第である

政府は豫て本問題に關し愼重審議の結果現下の國際通商上の情勢に鑑み又滿洲國の産業經濟の存立發展の爲此の際貿易調整の要あることを認め玆に貿易緊急統制法並に緊急統制法に基く輸入制限に關する勅令及實業部財政部の共同部令の三發令の公布を見るに至れるものである

×

第一の貿易緊急統制法は其目的一、外國の執り又は執らんとする措置に對應して貿易を調節し又は通商を擁護する爲特に必要あるとき二、重要産業を擁護する爲緊急の必要あるとき三、生活必需品の價格調節の爲特に必要あるときに處するもので一面には對外關係の報復なると共に他面には國内産業の安定を意圖せるものである

×

第二の附屬勅令は基本法の發動を爲せるものであるが滿洲國は特定の相手國を指定せず本部の重要産業と其の國内需給の現情に鑑み不取敢向ふ一ヶ年間小麥、小麥粉、羊毛及米の四品目に關し輸入許可制度を施行することと致したのである

×

第三の部令は輸入制限を實施するに必要な細則を規定したもので努めて民間の貿易商乃至其の他業者の不便不利を考慮し手續の簡便、取引の圓滑を期せる次第なるが上揭の四品目に該當する貨物を輸入せんとするものは輸入許可申請書を原則として税關を經由して實業部大臣に提出し其の輸入許可を受けたる者は實業部大臣の交付する輸入許可書及生産原地證明書を税關に提出して輸入を爲し得るのである而して其の許可申請書の内容は實業部大臣に屆出づるに非ざれば之を變更することを得ず、其の生産原地證明書には物品の記號、番號、品名、箇數、數量及産出又は製造地域を記載し物品の産出地、製造地、仕入地又は仕出地の税關其の他の官廳、公署又は商工會議所の證明あることを要する斯の如くして輸入許可の物品を輸入せんとするものは正當の事由に因り期間の延長を認められたる場合の外三月内に其の物品を輸入するに非ざれば許可は其の效力を失ふ、但し本令施行の際現に本邦に向け輸送の途に在る物品に付ては本令は適用の限りでない、最後に當該物品を輸入したるものは一定の樣式に依り七日以内に輸入屆出書を提出することを要する

×

之を要するに本邦の貿易許可制度は國民經濟の安定に主眼を置くもので未だ幼稚産業國の域を脱せざる本邦をして愈よ其の生産助長を期せんとするものである、從て又本制度實施の半面に於て物價騰貴等の現象を見ることあらんか其の消費生活に及ぼすべき影響に衷心に堪へざる所なるを思ひ政府は之に對し嚴重なる取締を爲すと共に之が對策に關しては萬全を期する用意を有するものである

土建ニュース

●市公署
▲市立軍用路兩級小學校室内外塗裝工事 落札 百七十圓五十錢 祥記公司（東盛公司、度連公司）
●營繕需品局
▲國道局驛修理其他工事 落札 九百三十圓 田添工務所（眞部組、齋藤組）
▲錦縣地方法院增設工事（電氣） 落札 一千百四十圓 山上電氣（滿洲電氣土木、滿洲電氣、大連電氣、植村電業）
●新京保線區
▲新京驛構内中部信號扱所增築其他工事（榊谷組、辻組、草場組、梅本組、丸山組） 一回入札落札せず
●關東局
▲旅順觀測支所廳舍增築其他工事 落札 千七百二十圓 木下組（木下組、今井組、草野組）
●營繕需品局
▲國務院廳舍自動車庫及門塀その他新築工事 開札 八月十七日午前十時 決定工事
●吉林鐵路局
▲昂々溪機務段附屬ボイラールーム新築工中 落札 六千九百八十圓 草場組
▲鄭家屯站本家增改築工事 落札 三千九百五十圓 京城土木
●大連鐵道事務所
▲分水―他山間二四七K―八一七M第三防水河橋梁上線橋台補强工事 落札 九百五十圓（尙厚、今井組、伊賀原組）
▲通京本線緩和曲線押入工事 落札 一千三十圓 井上組（白川洋行、伊賀原組）
▲北大山通及三室町社宅電燈新設工事 落札 二千七百四十三圓 滿洲電氣（野口電氣、泰成工業、共榮商會、山崎商店）
▲浚渫船東萊丸修繕工事 特命 二千三百圓 大汽船塢部
▲三一石間一三K三一M附近上線右側穴モルタル管埋設工事 落札 一千一百十圓 井上組（白川洋行、志岐土木、柿崎組）
●大連工事々務所
▲伏見町十四番地改造社宅十六戸排水工事 豫特 一千二百十圓 草場組
▲州内沿線各自童遊園運動具修繕工事 豫特 三百六十圓六錢 坂本一
豫告工事
●大連工事々務所
▲中試第四館暖房裝置其他修繕工事 開札 八月十四日
●大連保線區
▲大連機關區洗濯機修繕工事 瀧村鐵工所 小工事に付經驗を有する右請負人に特命す
決定工事
●鐵路局
▲奉山線鐵工架替工事 落札 一萬一千八百五十圓 榊谷組（河村組、岡組、東生公司、吉川組、東興公司）
▲本溪湖五〇五號貨物倉庫床下新設工事 落札 一千二百四十七圓三十一錢 水間組（井上組、高岡組、福井高梨組）
▲奉天朝日高等女學校プール脱衣場並にポンプ室新設築場工事 單獨 一千七百五十圓 吉川組

農業移民を除いた一般産業移民すなはち工、鑛、交通運輸乃至商業その他の移民を呼んでの商工移民、しかもそのうち資本を携行しない所のつまり俸給若くは賃銀に依存し生活するところの勤勞階級者の移民のために專門の機關が欲しいとの聲がある▲滿洲にわが堅實な移民が一人でも多くなることは日滿兩國のために慶賀すべきことである、一方には所謂漫然渡滿組によつて多くの悲劇が釀されてゐるではないかわが對滿移民は農、商工の併行主義を以て促進せしむべきであるといふのだ▲農業移民に關してはすでに滿拓がある商工移民に關してその斡旋をなす機關が生れるならば、業主、勞働者の兩者に大いに便益を與へ得るであらう

八月十六日 日曜　舊六月廿九日　庚午　佛滅　開　星宿

●一白の人　位置も高まり慶事も集り來る大吉の日なり　丙と丁と戊が吉
●二黑の人　進退其の度を失はず中節を守れば幸慶あり　巳と壬と癸が吉
●三碧の人　出るも入るも分別が肝要飲食にも注意あれ　乙と丙と丁が吉
●四綠の人　外見は良好なれど内實は然らず目上に損有　丙と丁と辛が吉
●五黃の人　小を積みて大を爲す心掛けを持てば至極吉　巳と壬と癸が吉
●六白の人　總ての事に自重するときは過ち無く平なり　丙と丁と壬が吉
●七赤の人　次第に盛運に向ふべき日企業開店何れも吉　巳と丁と癸が吉
●八白の人　後日を頼まず根氣の限りを盡せば吉となる　巳と戊と壬が吉
●九紫の人　自ら責むること厚ければ萬福集ひ來るべし　庚と壬と丑が吉

商況欄（八月十五日前場）

海外經濟電報

▲米棉　現物、十月限、十二月限、一月限、三月限、五月限、七月限 [illegible]
倫敦銀塊、同先限、紐育銀塊、孟買銀塊、米英爲替、米日爲替、米支爲替、スチール、アナゴンダ、英日爲替、英支爲替、印日爲替 [illegible]
▲印棉 ブローチ、オームラ、ペンゴール [illegible]
▲市俄古小麥 九月限、十二月限、一月限 [illegible]
▲カルカッタ麻袋 青筋、鐵筋 [illegible]

金銀市況

●上海標金 本寄、歩 [illegible]
●大連金鈔票 現物、寄付、引、高、安、高、八月廿八日限、九月十三日限、寄付、步 [illegible]
●大連鈔票銀大洋 現物、引、高、安、高、出來 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替　日本向、第一回 [illegible]
▲倫敦向　第一回、第二回、第三回 [illegible]
▲紐育向　第一回、第二回、第三回 [illegible]
▲大連爲替　上海向、營口向 [illegible]
▲阪神日米爲替　第一回 [illegible]
▲阪神日英爲替　第一回 [illegible]

各地株式市況

▲東京株式　東新、鐘紡、滿鐵新、日産新、大新 [illegible]
▲大阪株式（短期）大新 [illegible]
▲大連株式（短期）鐘紡、東新、巳新、日産 [illegible]
▲奉天株式（短期）五品、豆新、錢紗、東新、滿鐵新、二新、日産、鐘新 [illegible]
滿取、東新、大新、日産、五品、豆新、鐘新、滿鐵、二新、電甲、同乙、東拓、滿興、滿毛、優先、日魯、東電 [illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸　八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限 [illegible]
▲大阪棉花　當限、先限 [illegible]
▲大阪人絹　當限、先限 [illegible]

各地特産市況

●大連大豆　袋入、八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限 [illegible]
●同豆粕　八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限 [illegible]
●同豆油　現物、八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限 [illegible]
●同高粱　現物、八月限、九月限、十月限、十一月限 [illegible]
●哈爾濱大豆　現物、八月限、九月限、十月限、十一月限 [illegible]
●同小麥　八月限、九月限、十月限、十一月限、出來高 [illegible]
●神戸豆粕　八月限、九月限、十月限、十一月限、出來高 [illegible]

新京取引所市況

（八月十五日前場）寄引 出來高
現物（一石値段）大豆、高粱、小豆、玉蜀黍 [illegible]
豆大 八月限、九月限、十月限、十一月限、十二月限、高粱 [illegible]

新京日日新聞
朝刊

水上日本に凱歌擧るの日

センターポール高く 二本の日章旗！ 葉室、寺田兩選手の力泳よく 獨、米選手を壓倒

【ベルリンオリムピツクプール十五日發國通】日本の連覇成るか、米國の星條旗に凱歌擧るか水上競泳の爭覇をめぐる日米の大熱戰は千五百米自由型決勝迄全くその歸趨を決しかねたのであるが、昨日の冷風雨、低水溫に比し、今日は朝來爽やかに晴れ渡り、特に午後は水溫も急激に昂つて日本選手にとつては最も良いコンデイションの廿二度が保たれるに至つた決勝は先づ午後三時半（滿洲時間午後十時半）二百米平泳より開始され我が新鋭葉室選手はじめ小池伊藤兩選手は勝敗の岐路に立つた水上日本の覇權を死守すべく決死の力泳を以て良く米の強豪キーファーを押へダークホースとして恐れられたドイツのジータス懸命の追及をも退けて見事タイトルを確保した

×

アムステルダム以來連續三回平泳の覇權を握ると共に日米の競泳爭覇を千五百米自由型陣營に持ち越すに至つて日本代表の意氣は頓に揚り、續く女子四百米自由型に於ても小島孃が自己の記錄を遙かに破つて豫想外の一點を占めれば愈々次は日米爭覇の決を與へる千五百米自由型決勝が午後四時十分（滿洲國午後十一時十分）より開始された、スタンド一杯を埋めつくした觀衆は日米兩派に分れて物凄い聲援を飛ばし場內は全く喧々囂々興奮の坩堝と化して了つた

×

結果は新進寺田選手が鵜藤、石原田兩選手にメデイカを牽制させ乍ら元氣一杯に力泳、スタートから最後迄悠々トツプを切りメデイカ必死の追泳を退け二十米の大差を以て一着を占め競泳の連覇は見事に達せられた

×

ドイツ人始め觀衆の「日本」應援は物凄いものであつぱれ水上日本の名に於て人氣を一手に集めたのであるが、特に異彩を放つたのは千五百米自由型決勝開始直前プール貴賓席に姿を現はしたヒトラー大總統が日本の制覇成るや立上つて拍手を贈り我代表選手の奮闘振りに絶讃の意を表した四百米自由型決勝に思はぬ違算を來して以來大いなる不安を招いてゐた我代表陣營には「曇後晴」の心よい快哉が故國の空にも響けとばかり叫ばれたのであつた

×

斯してオリムピツク大會の最後を飾る日米爭覇の競泳は劇的感激のシーンを最後に全く聖戰の幕を閉ぢた（十六日午前三時着電）

二百米平泳決勝 葉室選手優勝す 小池三着、伊藤五着に入賞

【ベルリン、オリムピツク・プール十五日發國通】二百米平泳決勝

一着 葉室鐵夫（日）二分四二秒五（オリムピツク新記錄）
二着 ジータス（獨）二分四二秒九（オリムピツク新記錄）
三着 小池禮三（日）二分四四秒二（オリムピツク新記錄）
四着 ヒギンス（米）二分四五秒二
五着 伊藤三郎（日）二分四七秒六
六着 バルケ（獨）二分四七秒八

經過 コース一バルケ（獨）二ジータス（獨）三ヒギンス（米）四イルデフオンゾ（比）五伊藤（日）六葉室（日）七小池（日）で一齊にスタート葉室よく潛水し浮上るや先づ稍リードし▲五〇米のターン葉室トツプ、小池、ヒギンス、バルケ三者タツチの差で續く▲一〇〇米ターンでは葉室トツプ、一米遲れて小池、次でジータスの順▲一三〇米頃からジータス力泳小池を拔き葉室に迫り▲一八〇米邊りではジータス、葉室と並行したが葉室の必死のラストスパート物凄く拔かせずタツチの差で優勝

頑張つた我が選手
（上）右寺田、左葉室（中）右鵜藤、左小池（下）右石原田、中伊藤、左小島

小島孃また力泳 第六位に入賞 日本女子水上軍の爲氣を吐く

【ベルリン、オリムピツク・プール十五日發國通至急報】女子四百米自由型決勝成績

一着 マステンブロエク（和）五分二六秒四（オリムピツク新記錄）
二着 ヘヴエゲル（丁）五分二七秒五（オリムピツク新記錄）
三着 ニンガード（米）
四着 ペテイー（米）五分三二秒二
五着 クラインホ 五分三五秒二
六着 小島（日）五分四三秒一（日本新記錄）

經過 スタートより米國のニンガードとデンマークのヘヴエゲルがトツプを切り米國のペテイーオランダのマステンブロエクが續き此の四者が前半先づトツプを爭ひ、後半米のペテイー遲れ三者の接戰となつたが三百五十米の最後のターン終るやオランダのマステンブロエク猛然スパートしてデンマークのヘヴエゲルを離してゴール、米國のニンガード三位に落つ、我が小島孃はスタートより遲れて百米では七位二百五十米では八位に落ちたが三百米頃より次第に恢復し三百五十米ターン終るや猛然スパートしてオランダのワグナー、デンマークのフレデリツクセンを拔いて六着で入賞自己の保持する記錄を遙かに破り五分四三秒一の日本新記錄を以て日本女子軍最後の意氣を示した

寺田最初からリードを續け優勝 千五百米自由型決勝

【ベルリン、オリムピツクプール十五日發國通至急報】千五百米自由型決勝成績

一着 寺田（日）一九分一三秒七
二着 メデイカ（米）一九分三四秒〇
三着 鵜藤（日）一九分三四秒五
四着 石原田（日）一九分四八秒五
五着 フラナガン（米）一九分五四秒八
六着 リヴアース（英）一九分五七秒四

經過 コース順一、石原田二、メデイカ三、鵜藤四、寺田五、アレント六、フラナガン七、リヴアースで一齊にスタート
△五十米々ーンは寺田、リヴアース同時でトツプ、メデイカ、フラナガン、石原田稍々遲れて續く
△百米では寺田二位のメデイカを二米リード更に三米遲れて石原田、フラナガン續く、寺田調子よく
△百五十米では五米
△二百米では八米
△二百五十米では五米
△三百米では七米
△四百米では十米
△六百米では十三米
△七百米では十五米
△七百五十米では十八米
と漸次メデイカとの差を離すメデイカも頑張つて
△八百五十米では十五米
△九百米では十米
と寺田の距離を縮めたが寺田元氣で之以上近づけず
△千二百米では其差再び十五米となり
△千三百米では十六米
△千四百米では十五米と開きメデイカ得意の最後の頑張りを見せて追つたが祖國の名譽をかけての寺田のスパート當るべからざるものありぐんぐん出て
△千四百五十米のターンでは二十米の大差をつけ寺田そのまゝゴールに飛込んで大勝、鵜藤もラストスパートよく出て二位のメデイカを急追、約一米までつめたが遂に拔けず第三位となつた
因に寺田のラツプタイムは左の如くである

距離	タイム
△百米	一分〇七秒四
△二百米	二分二二秒六
△三百米	三分三八秒七
△四百米	四分五五秒六
△五百米	六分一二秒七
△六百米	七分二九秒八
△七百米	八分四七秒六
△八百米	一〇分〇五秒五
△九百米	一一分二四秒〇
△千米	一二分四三秒一
△千百米	一四分〇一秒七
△千二百米	一五分一九秒八
△千三百米	一六分三七秒〇
△千四百米	一七分五五秒六
△千五百米	一九分一三秒七

高飛込決勝 柴原選手第六位入賞

【ベルリン十五日發國通至急報】高飛込決勝成績左の如し

一等 ウエイン（米）一一三點五八、規定飛四六・六五、選擇飛六六・九三（以下この順）
二等 ルート（米）一一〇・六〇、四四・〇三、六六・五七
三等 シユトルフ（獨）一一〇・三一、四四・五三、六五・七八
四等 ヴアイス（獨）一一〇・一五、四六・〇九、六四・〇六
五等 カーツ（米）一〇八・六一、四一・七一、六六・九〇
六等 柴原（日）一〇七・四〇、四三・四九、六三・九一

尚日本小柳選手は九四點五四（三八點八一・五五點七三）で第八位となつた

冬季競技開催地に 俄然北海道有利 諸條件を完備すと 國際スキー聯盟が聲明す

【ベルリン十四日發國通】國際スキー聯盟が大藏山シヤンツエを公認し北海道が冬季オリンピツク競技を行ふに諸條件を完備して居る旨を聲明した事はベルリンに於る各關係者間に多大のセンセイションを捲き起し一部では同聯盟が之を公認した事は單に冬季競技會を日本で開催する事の可能なるを實證したのみでなく明らかに冬季大會の日本開催を意思表示したものとなし更に國際スキー聯盟が既に冬季大會の日本開催を決定したものであらうと言ふ說も出て居る程である、事實我役員の活動は國際スキー聯盟は勿論、國際オリンピツク委員會にも北海道に對する認識を深めさせたものがあり我冬季大會獲得運動は玆に頗る有利な地歩を獲得するに至つた

籠球決勝戰

【ベルリン十四日發國通】籠球決勝戰成績
アメリカ（15—4、4—4）カナダ

感激に相擁する 葉室一家

【福岡國通】アムステルダム以來三度目の平泳制覇は遂に弱冠葉室鐵夫君の上に輝いた世界再制覇を賭けた此の一戰の勝報が地球を半周する電波に乘つて葉室の故鄕福岡に飛んだ刹那福岡市西新町本通一丁目の葉室家は忽ちドッと湧き上る歡喜の聲に充たされた結果は如何にと耳を傾けてゐた嚴父吉太郎さんはゴールインのその瞬間思はず、「やつたやつた」と躍り上り傍らの母堂節子さんは葉室君の妹達と抱き合つたまゝ嬉し淚を流して喜んだ、吉太郎さんは優勝したとは實によく頑張つてくれた、これは全く松澤さんや先輩の小池さんの御蔭と宮崎八幡宮の御利益です、早速御禮詣りをします

と淚を走らせる傍らから葉室選手後援會々長久世福岡市長福岡の葉室が日本の葉室になつたと思つてゐたら今度は到々世界の葉室になつた御父さんも嬉しいだらうが私も何より鼻が高い、頑張りが强い上に十日にやつた宮崎宮の祈願祭のお蔭で武の神の御力添へがあるのだから蝶々泳ぎのヒギンスなんか東になつて來ても敵ふもんか、さあこれから祝勝會の準備だ

と夜の更けるのも忘れて了つた（十六日午前三時着電）

青木對滿事務局次長 廿二日東京發

【東京國通】靑木對滿事務局次長は滿洲國に於る一般狀況視察を兼ねて出先當局と事務連絡打合せのため武內殖産課長、河村、三橋兩事務官帶同來る廿二日午後五時三十分東京驛發渡滿する事になつた、滿洲國視察後北支を視察して朝鮮經由歸京の筈である

朝鮮の水害で ひかり二時間半延着 あじあも機關車に故障延着

十五日午後五時三十分着の"あじあ"は大石橋附近で機關車に故障を生じたゝめ約五十分、又午後九時着の"ひかり"は朝鮮芙江—烏致院間水害のため二時間半夫々延着した

マラソンの 宮田氏再來京

"マラソンは四十から"と大阪—ハルビンを結ぶ長程二千キロを走破、日滿親善を双脚に顯現すべく若者を凌ぐ元氣さで去る八日午前八時新京忠靈塔を最後のコースハルビンに向つて彈丸の如く飛び出した例の韋駄天王宮田紘兒（四十）氏が新京着前足を傷めて汽車に頼つたことは美事往路の覇業を完成して十五日午後三時四十分着京濱線列車でひよつこり新京驛に降り起つた日滿兩國旗交叉のランニグシヤツに運動帽、赤銅色に燒けた例の白足袋姿の宮田氏は十三日ハルビン發足、双城堡三岔河に各一泊してマラソンを續けたが降雨のため三岔河にて乘車したものである、直ちに富士屋旅館に落着いたが新京における競技會其他は未定である

滿鐵機構改革案 重役會議で決定 近く正式に認可申請

【大連國通】滿鐵の機構改革を議する重役會議は十五日朝九時より午後四時迄七時間に亙つて連續行はれ

一、鐵道一元化
二、產業部新設
三、商事部獨立

の三大改革目標に就て審議、その大綱に就て各重役とも完全に

意見

の一致を見た、何分にも今回の改革は滿洲事變後の客觀的情勢の變化に伴ひ轉換期に直面せる滿鐵をして如何にして新情勢に順應する改革を爲すかと云ふ滿鐵の根本的建直しを協議する會議だけに相當議論は沸騰し各重役隔意なき意見を交換したが何人と雖も滿鐵をして今後の滿洲產業開發の主役たらしめ、且國防第一線の原動力たらしめんと云ふ意見一致した

而して產業部の構成は既に計畫立案機關として存在する計畫部及地方部商工課（地方部より分離）を主體とし之に各試驗所研究所等を加へ現在總務部の管轄下にある滿鐵關係會社監査監督の業務を合併して眞に滿洲產業開發の先驅指導を爲すべき大產業部であるといふ根本的イデオロギーについては異論はないので之が

實行

を如何に合理的な方法によつて爲すかゞ專ら議論の中心となつた、此の結果

一、鐵道の一元化については既に成案に示されてゐるが如く滿鐵社線、國線、北鮮鐵道部及び鐵道建設局を機構的に統一し同一統制機構內に於て運營するに決定、次で

二、產業部新設の問題は滿洲の產業開發については直接的には鐵道の利益の爲に緊急の問題であり又產業部開發の促進は鐵道の存在に俟たざるべからざること、相互依存の關係を尊重して鐵道、產業不即不離のものとする爲兩者は同等の地位にあるべき組織とするに意見一致した、松岡總裁の腹案によれば產業部は滿鐵關係の業務のみならず滿洲國の經濟國策に參劃し協力する尨大なるものであるが職制に於ては全滿各鐵路局內に產業開發の實行機關を設け之が實行を促進することとなつた、次に

三、商事部の獨立は滿鐵としては分離獨立せしめるを可とするに意見が纏つたが直ちに實行困難なる事情にあるので時期を見て實施に決定した

以上の如く今回の機構改革は眞に劃期的な改革で更に將來への飛躍的スタートと見られるものであるが

滿鐵

では先づ當日の決定大綱を現地監督廳に示しその諒解を求めた上直ちに事務的全般的改革案を作成正式に認可申請の手續をとる事となつた

機構改革に伴ふ 人事異動密議 松岡、宇佐美兩氏

【大連國通】松岡滿鐵總裁は十五日午後四時重役會議終了するや星ヶ浦の宇佐美理事邸を訪問、午後六時まで約二時間に亙り宇佐美理事と餘人を交へず重要會談を遂げたが會談の內容は鐵道一元化後に於ける人事問題であると確聞するが今回の一元化の結果鐵道上層部には相當數の冗員が生ずるのは自然の成行であり從つて高級社員の中より勇退、關係會社に轉出する事等が豫想されてゐる社內の下馬評によれば鐵道部總局建設局等の上層部には相當の異動が生ずる模樣である

西大尉三十四位

【ベルリン國通】十四日午後四時からルウレンベン馬場で參加者五十名で擧行された綜合馬術調教審査の結果は夜になつて發表されたが我が西大尉は三十四位、稻波中尉は三十五位、松井大尉は四十五位であつた

外務辭令

【東京國通】外務辭令は十五日左の如く發令された

外務書記官（亞米利加局第三課長） 福間豐吉
任總領事ホノルル在勤を命ず
外務書記官（亞米利加局第二課長） 坂本龍起
亞米利加局第三課長兼務を命ず
大使館一等書記官（白耳義） 大森元一郎
任公使館一等書記官、ポルトガル國在勤を命ず
領事兼大使館一等書記官（天津） 田尻愛義
免本官、專任大使館一等書記官（上海）
領事（上海） 杉原荒太
任外務事務官條約局第一課勤務を命ず
外務事務官東亞第一課 曾禰益
任大使館三等書記官、中華民國在勤を命ず
外務事務官通商局[illegible] 小瀧彬
任大使館三等書記官、英國在勤を命ず
大使館三等書記官（中華民國） 萩原徹
任領事、天津在勤を命ず
大使館三等書記官兼副領事（南京） 田中彥藏
免本官
專任副領事天津在勤を命ず
領事（芝罘） 山崎誠一郎
汕頭在勤を命ず
領事（汕頭） 原田忠一郎
コロンボ在勤を命ず
副領事（天津） 谷口卓
ハルビン在勤を命ず
副領事（天津） 服部恒雄
南京在勤を命ず
外交官補（アメリカ） 安藤吉光
中華民國在勤を命ず

海軍辭令

【東京國通】十五日付で海軍省より左の辭令が發せられた

航空本部出仕 大佐 和田操
航空本部技術員 機關中佐 片平琢治
歐米各國へ出張を命ず（各通）

人事往來

▲森山貢氏（外務省官吏）十五日來京 都ホテル
▲池太郎氏（外務省官吏）同
▲原田覺二氏（滿洲パルプ）十六日ヒカリ發東京へ
▲澤用一郎氏（滿洲パルプ）同
▲于芷山氏（軍政部大臣）十五日午後奉天へ
▲林延深氏（宮內府會計審査局長）北平へ
▲矢加部保氏（紙商）同內地へ
▲近藤半次氏（木材商）同ハルビンへ
▲今西六郎氏（軍人）同市內
▲興津良郎氏（綏芬河領事）同ハルビンへ
▲香村岱二氏（滿鐵農務課長）同大連へ
▲伊藤淸二氏（鑛業）同奉天へ
▲末廣太一郎氏（會社員）同ハルビンへ
▲增子市太郎氏（木材商）同中央ホテル
▲高橋英二氏（商業）同
▲高橋久一氏（同）同

航空往來

▲東次郎氏（滿洲國官吏）十五日午前チチハルへ
▲岡田增吉氏（同）同
▲菊地角次氏 同ハルビンより
▲松崎仲鋭氏 同
▲淸浦末雄氏（軍人）同ハルビンへ
▲伊東勸藏氏（木材商）同牡丹江へ
▲島川淸久氏（請負業）同

偶語

旅行者の土産話の一つとなつてゐた國都の玄關新京驛出口の客馬車の混雜は▲今回新京驛の英斷によりその醜い姿を消したことは洵に氣持がよいが貴賓乘降玄關前の惡臭は何とかならぬのか▲客を乘せて來た馬車が玄關前で客を降ろす間に垂れ流す小便が烈々たる日光に照されて四方に發散する惡臭は嘔吐を催したくなる▲この玄關が一般乘降の玄關ならまだしも貴賓が通行する場所である當局は此の臭早急に何とか善處されんことを望む次第だ▲新京聯合防護團で今秋擧行する防空演習はお祭騷ぎを廢して實質的に行ふといふ▲防空演習の目的からして至極當然のことである前回の演習に徵してお願ひしたきことは防空演習は防護團員のみの演習でなく新京全市民の演習であるといふことを頭に置いて貰ひたい

社説

民族的基礎の問題
滿洲國住民の形成と今後

一

滿洲國はその住民の意思に基いて自由に成立し獨立の一國家を成すに至つたものであることは、日滿議定書が明瞭に確認してゐるところである。ところで國家の實體が眞に具備確立するためには、政府の組織が完備し、國防が具はり財政が調整されるだけでなしに、その基礎形態社會的地盤といふものが牢固に打ち建てられることが必要である。それ故の中に在つても民族的基礎の問題に對しては深い考察を加へる必要があると思はれる。それは民族的心理によつて支へられ、國家の人的・心的な基礎、地盤となるものなのである。社會組織又は制度としての國家が社會團體としての民族によつて基礎づけられ、機能社會としての國家が共同社會としての民族によつて地盤づけられねばならぬ。

二

滿洲住民形成の由來を考へるに、明代に於いて遼河流域地方は漢人の開墾耕種する所となり、清代の順治、康熙年間には遼東招民開墾例等による漢人の大規模移植が行はれた。その後封禁令が繰返されたが、乾隆、嘉慶年間北清流民の滿洲侵入は民族移動の觀を呈し、支那の社會形態、生活形式の移植が實現された。同治、光緒年間には滿洲封禁令も撤廢され、一切の國有地が開放され、黑龍江東荒地方の開拓まで進んだ。ロシアの南下、日本の進出、東北政權の勃興何れも支那移民を招き遼東半島から北へ、土地の開墾、鑛山の採掘、工業の開發を促進せしめた。嘗つて滿洲人は滿漢人の通婚を禁じ漢人の滿蒙移住を制限したが、清朝が漢人の滿洲各地への移住を奬勵するに至つた時には、もはや漢滿二族は同化されて滿洲語は漢語に代へられ、滿洲移住民のために蒙古人だけが同化せず奥地に退いてゐた。今日、滿洲に在住する故に滿人と言はれてゐるがその大部分は漢人であり、でなくば漢人化された滿洲人である。

三

支那の永い歴史に於いて被治者たる民衆が、彼等の生活と全く遊離した治者階級の政治に對し自己防衞の組織としての自治を發達せしめ來つたこの漢民族の傳統は今もこゝに殘存してゐる。五族の協和具現は建國成否の基礎條件である。すでに既往の民族對立時代は去つた。平易な言葉で言つて、お互に少しづゝ遠慮し合つて協和で行くといふ行き方が肝要とされる。公明にして冷静、大局的觀察に心服せず、無言の間恩威に心服せしめ不識の間中軸となつて五族親和の結實を固うすべき指導の任を負ふものに一層の研鑽が要求されてゐると信ずる。

觀光客に必要な名所の紹介へ
各關係の人々を網羅して
名所を語る座談會(一)

本社主催

新京の

本社では十二日午後四時から大和ホテル會議室で『新京の名所を語る』座談會を開催した、出席者は日滿各關係方面の士二十一名であつたが一同終始眞摯な態度で座談はそれからそれへ盡くるところを知らず極めて意義あり且つ興味深いものであつた、左記はその大要である(係記)

趣旨＝滿洲帝國の急激な發展とゝもにわが國都新京を訪ふ觀光視察客も日々增加して來た、これがため近く新京觀光協會が組織されその第一着手として遊覽バスの運行施設の改善其他いろ／＼あげられてゐるやうであるが、それよりもまづ第一に當新京に於ける名所そのもの、何であるかを今一應十二分に檢討して見る必要はないであらうかいふまでもなく觀光客に取つて何よりも必要な對象は遊覽箇所であり、遊覽箇所即ち名所の選定如何はこの種事業の鍵といつても敢て過言でない選定の指針ともなり、やがて觀光客のため延ひては邦家のため得るところあらんことを切望するものであります

日時　八月十二日午後四時

會場　大和ホテル會議室

出席者(順序不同)　地方事務所鯉沼副所長、國都建設局藤森庶務科長、市公署關口調査科員、商工會議所尾藤理事、奥村滿洲事情案内所長、長谷川放送局長、大原地方委員會議長、矢澤中學校長、稻川新京驛長、大興公司米良氏、田口ビューロー主任、頭道溝商務總會孫化南氏、交通會社永井支配人、松本、中馬兩課長(一般民間側)四戸友太郎氏、離竹三郎氏、五味武太郎氏(本社側)細川取材部長、河鰭、井上三社員

細川　本日は御多用中のところかく多數御集まり下さいまして誠に有難うございます、厚く御禮申上げます、けふ座談會を開くに至りました趣旨についてはお手許に差上げたプリントによつて大體お判り願へたものと致しまして早速座談に移りたいと存じます、なるべく御自由なお氣持でザックバランにお願ひ致したいと思ひますが、會の進行をはかるために座長として大原さんを煩はし度いと存じます

どうか宜しくお願ひ致します

大原座長　それでは甚だ僭越ですが座長として話の緒をつくるといふ位のところでやらして頂きませう、たゞ名所といつてもまづ定義から下してゆかなければなりませんが、田口さんどんなものでせうか

田口氏　外來客を案内して見て歩くところといつた解釋はいかゞでせう

奥村氏　つまり名所といふよりも觀光箇所といつた方が適當かも知れませんね

座長　それではその積りでお願ひ致します(寫眞は座談會々場)

と思ふのであります、新京に於ける名所としては南嶺、寛城子の兩聖地があります。また忠靈塔があります、更に又考へ方によつては新京神社、西公園大同廣場、關帝廟等々數へあげれば限りないほどでありますが、これ等は果してそのまゝ我が國都の名所として取り入れてよいかどうか、吾等はこれ等の諸點について今少し實際に立ち入つて深く考へて見たいと思ふのであります本座談會が新京に於ける名所

淨月潭貯水池九月五日竣工式
一日四萬トンの給水可能

國都新京の將來五十萬人口に裕に給水し得る東洋一大規模の淨月潭はその

工事

を完成し、愈よ來る九月五日同貯水池に於て政府並に民間側各關係者列席の下に盛大なる竣工式を擧行する事となつた同貯水池は國都建設局が康德元年三月四百萬圓の巨費を投じ二ヶ年繼續事業で鋭意施工を急いで居たもので、伊通河の支流小河臺河を新京の東南十二キロの地點腰站山峽に於て長さ五五〇米の堰堤で締切り、集水面積七八平方キロの雨水を集めて貯水池面積四三二平方キロに二、五〇〇萬噸の水量を貯へ一日四萬噸の給水能力を有しその規模に於ては實に東洋一と稱さるべきものである、尚ほ同貯水池の建設に當り國都建設局では近代科學の粹を蒐めて築造し東京帝大草間、京都帝大大井兩工學博士を顧問に附帶設備たる淨水場給水塔、送水管建設には非常な苦心が拂はれ現に本年一月より

給水

が行はれて居り貯水池としてばかりでなく將來國都郊外の遊覽地たるべく目下新京淨月潭貯水池間に素晴しいドライヴウェイが建設されつゝある

トロツキー氏に非合法運動の嫌疑
亡命生活中を告發さる

【オスロー十四日發國通】ソ聯反幹部派の首領レオン・トロツキー氏はノールウェイ南端の勝地クリスチアンサンドに亡命の生活を續けてゐるが非合法的な政治運動に關係してゐる嫌疑あり、ノールウェイファシスト國家黨首領ジイドクン・クイスリング氏が告發したゝめオスロー警視總監タハステンセン氏は取調べのため十四日クリスチャンサンドに急行した、勿論當のトロツキー氏は頭から嫌疑を否定してゐるが、取調べの結果如何によつてはオスローへ喚問檢事の取調べを受ける事となるかも知れぬ模樣である

逮捕の經緯發表

【モスクワ十四日發國通】ソ聯内務人民委員會はトロツキー、ジノビエフ等反幹部派逮捕の經緯に就き十四日夜次の如く發表した

一、國外に亡命して居るトロツキー並にジノビエフは一九三二年反政府戰線結成の見地から聯邦内にテロ團を組織、ソ聯政府並にコミンテルンの首腦に對するテロ行動を企劃した、キーロフ氏を慘殺したのも一味の陰謀に基く

一、トロツキー、ジノビエフ派のテロ陰謀は依然執拗に繼續されて居るが八月十一日聯邦中央執行委員會の決定に基きジノビエフ、カメネフ、エフドキモフ、スミルノフ、バカエフ、ムラチヤコフ、スキーテルフ、アラニアンドレイツエル、ゴルツマン等を十九日から聯邦大審院軍事部の公判に附する、右公判に依つて反幹部派の巨頭は完全に抹殺されると見られる

重要産業統制法は外地へも適用
朝鮮洋灰紛爭で商相承認

【東京國通】重要産業統制法の外地適用問題については去る特別議會でも重大な問題となつたが最近朝鮮に於ける小野田セメントのダンピング内地逆輸入に端を發し業界に紛爭を生じた結果内地セメント業者から商工省に對し統制法適用要望があり小川商相も遂にその原則を承認するに至つた、十四日の定例閣議の席上商相は「セメント業界の協定成立の經過を述べた後今後外地の重要産業地に對しても統制法を適用する心算である、然し乍ら個々の産業については夫々の特殊性を考慮し彈力性を持たせることにしたい」と商工省の態度を明かにする處あつた

滿洲事變滿五ケ年
陸軍記念パンフレツト發行

【東京國通】來る九月十八日の滿洲事變滿五ケ年を期として陸軍では近く「滿洲事變滿五ケ年」と題するパンフレツトを作成し、之を社會に發表して日滿兩國の政治的經濟的關係を明かにすると共に滿洲を中心とする内外諸般の事情に對し國民の再認識を求め以て滿洲建國の目的達成に資する事となつた、右パンフレツトは概要左の如き内容からなり、今後日滿兩國の進むべき方向を明示せるもので極東の情勢緊迫を呈する折柄頗る重要性を有するものである

一、日滿不可分關係とその强化

日滿兩國の關係は單に不可分と言ふよりも更に一層協力一心同體である、滿洲建國の本質は五族協和にあり五族協和構成の中心は即ち東亞の安定勢力たる日本たるべきは言を俟たず、この意味に於ては我が日本人は單なる國防經濟等の關係を離れて建國の本質に鑑み滿洲國を再認識する要がある

一、滿洲國政治の特性

滿洲國は新興國なるが故に政治の樣式は日本と異なる樣相を持つ、即ち總務廳中心主義をとり輔弼の責任は獨り國務總理にあり議會を構成せざるが故に協和會を設け官民の融和を圖る

一、治安肅清工作

現在滿洲國は治安第一主義をとつてゐる、治安肅清工作の完成こそ日滿兩國にとり國防强化の基礎をなすべきもので王道政治の顯現もこの點より發足する、而して現在に於て治安は著しく肅清され之が完成を見るも遠からず、名實共に王道政治の内容を具備するも近き將來と信ぜられる

一、滿洲國の經濟財政及び幣制

滿洲の經濟建設を主眼として現在日滿經濟共同委員會が組織され、滿洲の産業開發その他經濟建設に關する諸般の工作に當つてゐる、經濟建設の理想は日滿兩國が單一の經濟ブロックを構成し之が主體となつて活潑なる活動を行ふにあり、之がため必要に應じて資本主義經濟の組織に修正を加へねばならぬが、右は決して絕對的の統制でなく經濟上の統制と自由を適宜に融合せしめた綜合經濟である、この意味に於て滿洲國の經濟組織を純然たる統制と見るのは一片の杞憂に過ぎない、幣制に就ては金圓と國幣の等價政策をとり日滿兩國に於る金融關係の圓滑を期してゐる

一、治外法權の撤廢及び附屬地行政權の調整並に移讓

民族間の對立觀念を除去し滿洲建國に對する道義的觀念に於て曩に我國は治外法權撤廢を斷行した、之により優秀なる我國民の活潑且つ圓滿なる活動が期待せられるものである

一、對滿投資及び移民の必要

滿洲國の經濟は單なる統制經濟ではなく極めて廣汎なる分野に於て自由主義經濟が採用されて居る故に對滿投資に就ては何等の不安もない、投下された資本は全部滿洲國の經濟建設に使用され一時憂慮された投下資本の海外流出懸念の如きは無用である、然して對滿移民は日本にとり特に大事な重要性を有するもので治安方面よりするも移民に對する諸般の準備の點より見るも日本は對滿移民第一主義によつて人口經濟及び國防問題等の解決に當る可きである

一、滿洲國の對外關係

滿洲國承認に關する世界各國の情勢は漸次好轉し獨立國としての承認も近き將來であらう、而して所謂我が大陸政策の立場に於て滿洲を中心とする對外關係は次の點に於て注目せねばならぬ

イ、ソ蒙關係

滿ソ及び滿蒙國境に於て各種の國境紛爭が勃發する理由は第一に國境線の不明瞭にある故に國境線の確定を先決問題とし之が解決を圖らねばならぬが、現在接壤國との間に國境確定委員會が組織されてゐるから一應之に期待して然るべきであらうが一方外蒙が鎖國的態度を繼續せるは甚だ遺憾であり、滿蒙間の調整を圖るには先づ以て外交施設の交換を必要とするであらう

ロ、對支關係

北支那の動搖は直接滿洲に波及する惧れがあり、滿洲擾亂の策源地ともなる可能性がある故に滿洲國としては北支の明朗化により北支を以て日、滿、支合作の貯水池たらん事を希望する要するに滿洲國の對外關係が漸次複雜化するは同國の内容が充實し行くがためで、この意味に於て對外諸問題は積極的に解決を圖るべきであらう

廣西空軍隊長又も寢返り

【廣東十五日發國通】廣西空軍第三隊々長鄭子湘、副隊長李一飛兩氏は飛行隊員二名と共に戰鬪機三機に分乘し、十四日嚴重な監視をかすめ柳州飛行機根據地より逃亡、同日午後七時廣東飛行場に到着した、右は數次にわたる中央の威嚇飛行と買收の成功を物語るもので廣西飛行隊員の過半數は廣東人なるため今次中央の積極行動開始と共に夫々寢返へる可能性がある

尚ほ陳誠氏は寢返りせる鄭、李を中國軍人の龜鑑なりと賞讃してゐる

讀者の頁

投稿歡迎　中傷不可

窓口の暴君へ!!

目撃生

我々は當然なる訊問例へば稅關に於ける稅關吏の旅行者に對する態度にさへ幾分の不滿を感じるものだ、常にその當事者を容疑者としての推定の下に取調べる態度が一番不愉快を感じるのだ、我々は不幸にして此の不愉快な事實を再三國都の窓口(郵便局)で見せつけられた。子供や主人の名儀で預けて有る郵便貯金の拂戻しを受ける中流婦人がやれ委任狀がなければいけないとか印鑑が違つてゐるらしいとかで疑ひ深い目で眺められてゐる事がある。まあ此の程度のものならまだ良いとして既に前置して言ふて有るにも不拘あなたは此人のなんですか奥さんですか?ほんとうですか?大抵の人ならこれまで言はれるとむつとする。ほんとうならば良いのですがとしぶ／＼取り合つてゐる。なんと失禮な言葉だらう。彼女は顏を眞赤にしてうつむいてゐた。周圍には多くの人が待つてゐた餘りに非常識な態度に僕は逐々婦人に同情する氣になつたこれは決して婦人ばかりでない多くの人に對する窓口の態度だ。良く考へて見給へ毎日多くの人があの窓口を訪れるが全部が幾許かの手數料と郵稅を支拂ひに行く大切なお客さんであるぞ。今少しく自己の職業を認識して親切叮嚀な態度を以て應對せよ。

長蘆鹽對日輸出に蘆豐商店生る
―支那鹽業商の組合組織―

【天津國通】長蘆鹽の對日輸出については、日本の大藏省並びに當地鹽業者側で速急なる解決を望んでゐたが愈々妓一兩日中に解決する事となつた、即ち支那鹽業商を以て組織する輸出組合とも見るべき蘆豐商店は財政部許可の下に十三日正式に成立するに至り該商店と日本側輸入業者、三菱、岩井、東洋曹達等との間に商取引を爲すべき段取りとなつたもので輸出可能ストック總約四十五萬トン中より七萬トンを第一期として本月中に輸出する事となつた、然し尚輸出稅率の點に就き冀察政權と當地總領事館との間に相當の間隔あり、即ち日本側が最初主張して冀察政權に於て認めた稅率は青島なみの稅率即ち一噸九十四錢五厘であつたが同政權は俄にに一噸一元の輸出稅を主張するに至り形勢は樂觀を許さぬ狀態となつてゐるが之も一兩日中に決定し日本側の主張が通るものと見られてゐる

首都警察廳
明年度豫算編成了る

首都警察廳に於ては先般來明年度豫算編成に關し會議を續行、このほど漸く成案を得たがこれに依ると治外法權撤廢後の國都治安維持に伴ふ人員の增加、警察署及派出所增設その他非常時に對する諸施設並に武道館の新設等從來の陣容を一新する新規計畫が盛られてゐる

外務省
文書課長後任

【東京國通】外務省山形文書課長の通商局勅任事務官轉任に伴ふ後任文書課長には駐支大使館一等書記官武藤義雄氏を起用する事になつた、武藤氏の後任は別に補充せず花輪一等書記官をして其の任務を遂行させる方針である

八月上旬の新京建築材料

國都新京土建界最盛期に入つたが特異の材料もなく相場は各品共前旬末以來釘付狀態の儘推移した、セメントは本年解氷以來各社の亂賣戰で相場は全く攪亂され時に採算を無視する取引等行はれ混亂狀態であつたが最近に至り協定氣運濃厚となり

▲旬末に於ける建築材料相場左の如し

品名	單位	上旬末
丸鐵五分	一〇瓩	一圓六五
亞鉛引銅板三〇番	一枚	八三
〃二八番	〃	一・〇七
〃二六番	〃	一・三五
鉛引波鐵板三〇番	〃	六〇
〃二八番	〃	七五
〃二六番	〃	一・一四
總板一分厚	一〇〇瓩	一・四〇
釘二吋一斗	六〇瓩	一・二〇
板硝子二尺三尺十七枚入	一箱	八・〇〇
洋灰小野田	一〇〇瓩	一・六〇
〃大同	〃	一・三〇
針金八番線	〃	七・二〇
ペイントA印	二・三瓩	七・五〇

▲旬末に於ける木材の相場左の如し

木材は依然川出し材の入荷なく幽默、紅松は品薄の爲め强調を持續したが近く川出材の入荷を控へて先行不透明裡に越旬した

品名	單位	價格
紅松柚角二間物	一呎	一・〇
同四間物	同	一・四〇
同挽材	同	一・四〇
紅松四分板	同	一・一四
同六分板	同	一・二
白松柚角二間物	同	九八
同四間物	同	一・〇五
同挽材	同	一・一五
白松四分板	同	一・一六
六分板	同	一・二五
胡桃柚角	同	一・四
鹽地柚角	同	一・〇

鮮内七月中の會社異動狀況

【京城支局】鮮内七月中に於ける會社異動狀況は左の如し(單位千圓)

△新設

	社數	公稱資本	拂込資本
株式	四	一〇・一五〇	一〇・一二五
合資	一六	二三	二三一
計	六九	一〇・二六四	一〇・六八六

△增資

	社數	金額
株式	四	一・〇〇〇
合資	七	五九
合名	一	一九
計	一二	一・一〇〇

△拂込

	社數	金額
株式	五	一・三四二

△減資

	社數	金額
合資	二	二

△解散

	社數	公稱資本	拂込資本
株式	四	一・二二〇	三一二
合資	一四	一二	一六
合名	四	一八	一八
計	二二	一・二五〇	三四九

△支店新設

	社數	公稱資本	拂込資本
株式	二	一〇・二二〇	二・三五五

尚本店新設は株式會社朝鮮ビルディング、朝鮮中央米油株式會社、昭和鑛業株式會社、北鮮米油株式會社、株式會社裕豐商會、西鮮米油株式會社、東亞石油株式會社、朝鮮製氷株式會社で支店新設は共同火災保險會社である

アセチリン瓦斯爆發で四名死傷

【ハルビン國通】十三日午後一時半頃斜紋四堂街滿日支局南側に隣接した龐多鐵工場から失火、アセチリンガス容器に引火して一大音響と共に爆發、附近の硝子戸を滅茶苦茶に破壞し忽ち同工場は猛火に包まれた、驅けつけた消防隊必死の活動で同二時半頃同工場を全燒して鎭火したが、同工場内に居合せた露人職工三名は燒死、一名は重傷を負ふた、尚ほ附近の住宅街は一時大混亂を呈したが、幸に類燒しなかつた原因目下取調中

鮮魚小賣相場

(十五日)　百匁當り

品名	最高	最低
活鯛	一二六	四八
氷鯛	四四	三〇
中タイ	五四	四六
速子鯛	…	…
チヌ鯛	四二	三六
アマ鯛	…	…
イセエビ	…	…
車エビ	…	…
ブリ	二四	…
ヒラス	三六	二四
マナカツオ	三六	二二
黒鯛	…	…
マクロ	…	…
カツオ	二六	…
サハラ	…	…
赤ムツ	…	…
イワシ	一四	一三
ニベ	一八	一六
サッパ	三二	一九
アナゴ	…	…
メバル	…	…
ヒラメ	二四	一〇
コチ	…	…
コノシロ	一〇	一二
ホーボー	…	…
ボラ	…	…
キス	四〇	三六
サヨリ	…	…
タコ	二六	…
カニ	…	…
小エビ	…	…
カレイ	…	…
タイラギ	…	…
甲イカ	三一	…
ワタリガニ	六六	二四
タコ	…	…
貝柱	…	…
シジミ	…	…
ハマグリ	六	五
カキ	…	…
ウナギ	…	…
ニベ	…	…
ブリ	二四	二〇
サハラ	五七	四九

靖獻遺言第六講

八月十六日(日曜)午前九時より新京記念公會堂第一集會室に於て

靖獻遺言第六講　謝疊山北行詩

主催　王道學會

後援　新京日日新聞社

スペイン內亂

不干渉を續ける ソ聯邦の謀略

見え透いた僞瞞外交策

今日の國際政治場裡に於てソ聯ほどタクテックに富んだ國はなく、見へ透いた僞瞞外交策を平氣で弄してゐる國はないしかも歐洲政局の極度の不安定狀態といふ間隙に乘じ平和政策といふ假面を冠つて大ビラに且つ巧妙にこの怪物は歐洲國際政局を濶歩橫行してゐるのだ

◇

モスクワ電によると、ソ聯政府はフランス政府のスペイン內政不干渉協定締結提議に對し「ソ聯政府はスペイン內政干渉に關する原則を支持し不干渉協定に欣然參加する用意がある」旨を回答したといふが、之などもソ聯一流の僞瞞外交のいゝ標本の一つであり不干渉を裝ふ言葉の裏からスペイン赤化の魔手を逞ふせんとする僞裝的外交操作だ、ソ聯の言葉を言葉通りに信じてソ聯はスペインに對し拱手傍觀するものだなどゝ觀測したならばそれこそ大きな誤算が降つて來る

◇

歐洲諸國を各個擊破的に眞赤な世界に誘入れやうとするその地均工作としての左翼人民戰線の結成、それは既にスペイン、フランスに於て成功した、他面獨伊の國家主義國の躍進的努力に怖れを痛感した結果の反ファシスト努力の糾合を叫ぶソ聯がどうしてスペインの內亂、然も左翼陣營の一つであるスペイン現政權の目に餘る苦戰苦鬪狀態を傍觀視し對岸の火災視し得やう謀略の國ソ聯の事だ、內政不干渉の贊成表示は之によつて先づスペインから獨伊等の右翼援助の手を退かしめ或は躊躇せしめ、その虛に乘じて左翼の大援助をやらうと言ふ魂膽であるとしか解せられない現にソ聯政府はスペイン人民戰線內閣支持の旗幟を宣明し約十二萬の勞働者により二三兩日に亙つてモスクワとレニングラードの兩市でスペイン人民戰線政府後援の大示威運動が行はれスペイン政府の大統領と首相に激勵文が發送されたのをきつかけにソ聯の各市に於て示威大會が開かれ、精神的物質的支援が決議されて居るし、第三インターの鬪士もスペインの左翼軍をリードしあはよくば此の機會にスペインを眞赤な國にすべくスペイン向けて密行したと傳へられて居る

◇

孰れにせよ東に隙ある時は西を警戒すべきである事は謀略の國の擧措に對する一つの定石である、北鐵讓渡交渉を持ちかけて居る間に老大な極東軍備を完了したソ聯である事を思へば今回のスペインの內亂に對する不干渉贊成など言葉と肚と正反對であると觀る事が正しい測定である英佛はその手に乘つても獨伊はおそらくその手に乘らぬであらう

◇

斯くて歐洲政局を震駭しつゝある左右兩翼の大抗爭戰は愈々その範圍を擴大して行く既にギリシャも首相ジョン・メタリサス將軍によつて共產主義の危險から祖國を救ふ雄々しい叫びが發せられた

鮮拓第一回創立總會 來る卅一日開催

定款制定其他附帶事業審議

【京城支局】十ヶ年內に八十萬人の移民を目標とし愈よ總督府、關東軍の介添の下に呱々の聲を上げることになつた鮮滿拓殖會社（資本金二千萬圓）は設立委員の顏觸れも整ひ順調に創立準備を行ひつゝあるが、八月三十一日午前八時から北米倉町蓬萊閣で第一回創立總會を開催し先づ定款の制定を行ひ次いで總裁（二宮中將）一名、理事四名監事二名以下役員を任命し續いて創立費の承認始めその他附帶事項を審議して後設立第一歩を踏出すことになつたが鮮滿拓殖の本社は前記蓬萊閣跡に置き、同時に滿鮮公司の本社を新京に設け支社を移民區域の東邊道間島方面に設置し同公司の事務は鮮滿拓殖役員が殆んど兼務することになつてゐる、尙移民に着手するのは十三年の三、四月頃になるものと見られてゐる

哈鐵管內混保大豆 檢査成績

【ハルビン國通】哈鐵管內混保大豆九月上旬檢査成績左の如し

▲濱北線 一等八五、二等一二〇、三等九五四、四等三、一五三、合格計四、四一二、不合格一、八七三、計六、二八五

▲拉濱線 一等八九、二等七、三等六九、四等三八五、合格計五五〇、不合格四五五、計一〇〇五

▲濱洲線 一等二、二等一二、三等一六〇、四等四六九、合格計六四三、不合格一四六、計七八九

▲濱綏線 一等一二、二等八、三等三四、四等一三五、合格計一八九、不合格七九、計二六八

▲京濱線 一等八八七、二等三三八、三等一、七三一、四等二、四四五、合格計五、四〇一、不合格一、九一〇、計七、三一一

▲其他の線 一等一二四、二等二九七、三等一、一九五、四等一、八七六、合格計三、四九二、不合格七六三、計四、二五五

▲松花江河筋 一等一、二等四四、三等一七四、四等一一七、合格計三三七、不合格四七、計三八四

▲累計 一等一、二〇〇、二等九二六、三等四、三一八、四等二、五八〇、合格計一五、〇二四、不合格五、二七三 計二〇、二九七

▲前年同期累計 特等二六、一等八、六九一 二等五、五八九、三等二、六五五、四等五一五、合格計一七、四七六、不合格一二八八、計一八、七六四

延吉防護團 十五日結成式 擧行

【延吉國通】豫て結成準備中の延吉防護團は此程準備萬端整ひ十五日午前九時（雨天順延）より尋常小學校々庭に於て結成式を擧行する事となつた、團員は團長以下內鮮滿人五百八十七名で主なる役員次の通り

團長 金秉泰　副團長 牧潤　同 孫定龍　同 劉彰節

尙同團は本部の外全區を分つて三分團となし來る九月十七日より三日間、北鮮、間島を中心として行はれる第十九師團長統監の防空大演習を控へて連日三時間幹部に對する教習を行ふ外、講演會、映畫會等積極的活動を開始する事となつて居る

奉天ヤマトホテル 新建築增築計畫

七十萬圓投じて來年中完成

滿鐵では滿洲經由內地への觀光客に備へるため目下諸準備に忙殺されてゐるが滿洲一を誇る觀光都市奉天も之等旅客の怒濤を控へまづ旅館の不足が叫ばれヤマトホテルの增築計畫が俎上に上つてゐる、この增築案は躍進奉天の實勢からして過般來その必要力說されてゐたが今次のオリムピックで急に具體化したもの、增築計畫の內容は現在の裏庭に數百人を收容し得る百數十坪の大ホールを新設し現在のホールと連接二階三階には百余の客室を設け從つて屋上も現在の二倍近くになる筈である、これに要する經費を大體七八十萬圓で來年度の豫算に計上することになつてゐるが認可の曉は右增築案も來年一杯には完成する筈でこの成果は各方面から注目されてゐる右に關し木幕支配人は語る

オリムピックを控へて增築の必要があり來年度豫算に計上することになつてゐますが認可になれば來年には完成の筈です昨今の奉天としては現ヤマトホテルの設備では不充分の點が多々あり是が非でも增築の必要があるやうです

第四軍管區剿匪狀況

【ハルビン國通】

一、第四軍管區各部隊（治安隊を除く）の七月中に於ける討匪狀況は次の通りである

戰鬪回數 一七四　匪の遺棄死體 六〇　鹵獲兵器 二四　我方の戰死 四　討伐匪累計 二、四二〇　人質奪還 三　負傷 一二

一、第四軍管區治安隊の七月中に於ける討匪狀況は左の通りである

出動回數 八〇　匪賊累計 三、六五七　捕獲 八　我方の損害戰死 三　戰鬪回數 四三　匪の遺棄死體 七四

人質奪還 三一　負傷 五

總督府專賣局 新營費計上

【京城支局】總督府專賣局では前週末新豫算の編成を終り總督府の會計課に提出したがその臨時費として新營費を計上した事は珍らしい事で之は全鮮的に煙草工場の大擴張、葉煙草の乾燥工場並に專賣局の新設費である、而して煙草工場擴張中北鮮に工場を新設する事は注目される

天主教間島傳來 四十周年記念

廿四日より龍井で慶祝大會

【龍井國通】來る二十四日より三日間龍井に於て開催される天主教間島傳來四十周年記念慶祝大會は同準備委員會に於て一ヶ月前より萬端の準備を進めてゐるが、同大會にはカスペ駐滿天主教使節代表をはじめ京城教區の元主教、元山教區の辛主教、平壤教區から朴主教の外各省宣教師も參列する事になつて居り、又間島各地からは數千の教徒と同教系學校男女生徒の參集あるべく、間島の開發に關係の深い同教の事とて期間中の龍井は宛然東滿の聖都の觀があらうと云はれてゐる

名勝スタンプ 更に五局新設

【京城支局】名勝史蹟に因んだ圖案を挿入した通信日附印は現在朝鮮では八十七の郵便所で使用してゐるが來る十五日から四街（白羊寺）求禮（智異山）濟州（漢拏山）赴戰高原及赴戰高原漢垈里臨時出張所（赴戰高原）鐵原驛前の五局所で新に名勝日附印を使用して旅行記念や趣味のため名所「スタンプ」を蒐集する人々の便をはかる事となつた

方正縣治安隊 天意匪を掃蕩す！

隊員二名、名譽の戰死遂ぐ

【ハルビン國通】八月九日午前三時方正縣治安隊（伊藤中尉指導）〇〇名は縣警察署員〇〇名と協力し方正縣城南方十二支里の地點に於て天意以下の合流匪三〇〇と遭遇激戰二時間の後之を東方に擊退した匪賊の遺棄死體十二、負傷多數、拳銃二、小銃一を鹵獲す、尙本戰鬪に於て治安隊員二名は名譽の戰死を遂げ負傷者一名を出す

延吉橋渡初式 廿二日擧行

【延吉國通】東滿一を誇る延吉橋の工事はこの程漸く完成し術の裝飾其他一切の附屬工事も滯りなく終了し來る廿二日渡初式を擧行する事となつた

國際ホテルと羅津病院 明秋竣工

かねて懸案中の羅津に國際ホテルの建設はツーリストビユロー及滿鐵首腦部間で計畫されてゐたが愈々工費三十萬圓を投じて今秋着工、基礎工事を本年中に終へ明秋竣工せしめる事に大體決定した、此の外滿鐵病院も工費三十五萬圓を投じ羅津驛前三角地內に建設する模樣で設備機械等約八百萬圓の見込で北鮮に於ける醫療完備を圖るものでこれも明秋竣工せしめる事になり地方民は非常に歡迎してゐる

鉛物繪具使用 發賣禁止

【京城支局】總督府警務局では近時朝鮮人の嗜好する食器に鉛物の繪具を使用し意匠模樣を施したるもの多數ありて之がため中毒症狀を起す者尠からずあるに鑑み默過出來ずとして近々各道警察部に調査方を嚴達し調査の結果に基き斷乎として發賣禁止を行はしめることになつた、尙之に引續き鉛物使用の茶器、食器を發見次第沒收、營業者又は使用者に處罰を加へることになつた

財務局調査の 金銀貿易累計

【京城支局】朝鮮の產金保有量は去る六月上旬來、金地金價格の引上げを契機として密輸根絕の傾向漸く表面化し金銀貿易の膨張を示すに至つたが、總督府財務局調査に依る七月末現在の金銀貿易累計は本年の產金移出量は二千四百十七萬九千圓に達し之と前年同期の一千六百四十九萬七千圓に比較すれば一躍七百六十八萬二千圓の激增を示し尙この外含金粗銅八百八十三萬三千圓、金鑛四百二萬圓等を移出して合計三千七百三萬一千圓と云ふ巨額に達してゐるが之は前述の如く朝鮮內に於ける金市價昂騰による金密輸防止對策機構の完備によるもので本年の產金總額は實に七千萬圓を突破するものと見られてゐる

在滿在郷軍人 所在不明者氏名（四）

屆出を怠らないやうに！

▲群馬縣佐波郡上陽大字福島一、〇〇六（步一）村松秀旭▲愛媛縣周桑郡島賀村北條（補輜特）村上柳平▲島根縣板江市新町（步）村上靖陽▲東京市代々幡町代々木四九（幹砲少）宗敏雄▲北海道渡島國龜田郡上井村館町二七（步）村上友宜▲廣島縣吳市三城通三（步一）村川登▲石川縣江沼郡分杖村字柳越二九（步一）村田七造▲東京市淺草區千束町（步）村田三代吉▲大分縣下毛郡和田村（步）村上寅之助▲福岡縣糟屋郡勢門村（步）內田寅藏▲大阪市此花區玉川町二三五（步）臼井義雄▲廣島縣加茂郡廣村長濱（步）宇都宮政雄▲熊本縣天草郡赤崎村（步）上原義弘▲神奈川縣足柄下郡國府津町（工上）內田和助▲三重縣一志郡稻葉村（步一）牛場郁三▲廣島縣双三郡三澤町（砲一志少尉）野村道尙▲香川縣香川郡佛山村（工一）野口政善▲北海道後志國久遠郡久遠村（步）野呂義治▲島根縣同吉郡磯村（步）野津正敏▲廣島縣加茂郡野路村（輜特）信川正▲福岡縣八女郡古川村大字鶴田一、五四九（戰一）野口貞雄▲千葉縣山武郡南鄉村上橫地二、六〇六（步上）野島克實▲愛媛縣溫泉郡北吉井村六四（步上）野村正一▲鹿兒島縣大島郡鎭西村（步一）野上尙▲佐賀市道祖町（步）野口仁五▲佐賀縣杵島郡北方村大字大崎四、〇八七（衛補）黑岩敏夫▲茨城縣那河郡石神村外宿一〇七（輜特）黑澤敬▲福岡縣大牟田市東新町四丁目（輜特）黑田忠嗣▲島根縣川郡稗原村（步）倉塚俊▲山形縣南村山郡上山町新町（步一）黑田重吉▲長野縣南安曇役拌村（步一）沼未雄▲德島縣德島市富田浦町富田一、一一四（幹步軍）栗本惠一▲和歌山縣那賀郡上神野村（輜特）胡桃敏明▲三重縣宇治山田市下中之鄉町一三八（步上）久保田弁▲福島縣安積郡大槻村字松井西林四九ノ一（輜特）熊田七郎▲長崎縣下縣郡鷄知郡（步上）黑岩一郎▲福岡縣朝倉郡三輪村（同）熊本善三郎▲北海道函館市音羽町（同）久保謹治郎▲北海道河東郡音更村（砲一）熊谷正直▲鹿兒島縣川邊郡西南方村（步一）栗野喜三▲岡山縣邑久郡朝日村（步軍）日下九一▲鹿兒島市吉野町（衛上看）隈元道男▲秋田縣秋田市樽山本新（騎一）山崎東一▲福島縣福島市丹場町（步）山形政雄▲三重縣河藝郡玉垣村（同）山田英雄▲岡山縣和氣郡甲里村（工上）山本一▲埼玉縣南埼玉郡綾瀨村（工上）矢島一▲靜岡縣榛原郡川崎町（步軍）八木喜平▲山形縣最上郡大藏村（步上）八鍬才太郎▲宮崎縣南那珂郡細田村（步戰上）山浦藤次郎▲神戶市御崎町（步一）山口新太郎▲山口縣萩市河添三二〇（步伍）山下靖信▲鹿兒島縣薩摩郡高江村（輜特）山下清一▲宮崎縣兒湯郡上江村羽根田二四八八（砲上）矢野繁幸▲鹿兒島縣川邊郡川邊町今田九一〇（輜特）山下齊▲鹿兒島縣鹿兒島郡谷山町（步上）山下忠男▲鹿兒島縣日置郡田布施村（步一）山重清助▲島根縣東伯郡倉吉町（輜特）山田正▲宮崎縣刈田村（步）山田嶺藏▲大阪市港區八幡中町新道三三四（步一）安岡良夫▲長崎縣上縣郡佐須奈村（步一）山本政夫▲香川縣綾歌郡山津村（步一）山內大三郎▲宮城縣仙台市（輜特）柳原武▲香川縣高松市上三町（步伍）山尾章▲東京市神田區末廣町（輜特）矢島一郎▲埼玉縣大里郡深谷町（輜特）柳井正吉▲兵庫縣佐用郡久崎村（輜特）山口利忠▲山口縣下關市山本清一▲神戶港區荒田町（步）正木鐵治▲秋田縣山本郡荷上場（輜特）松井鶴吉▲和歌山縣西牟婁郡江住村（補步）松井正一▲東京市品川區大井權見町（輜特）間野定雄▲鹿兒島縣出水郡三笠村（重上）松本黨▲鹿兒島縣大島郡西方村（步一）前田林藏▲長崎縣壹岐郡田河村（輜特）松山辰夫▲廣島縣安藝郡音戶町六六四松田威彥▲佐賀縣杵島郡武內村眞平野字西ノ角二三四五〇（輜特）松尾常磨▲鹿兒島縣揖宿郡穎娃村別府一一六九（步上）松永治吉▲長崎縣南高來郡安中村五九四（砲補）松崎秀憲▲長野縣西筑摩郡福島町（步一幹一少尉）丸山靜一▲山口縣佐波郡防府町三田尻（步一）正長一三▲高知縣香美郡大楠植村（同）前田賀夫▲德島縣德島市仲洲町（騎二）松永晋三郎▲石川縣石川郡安原村（航上）增田勇▲福岡縣三郡六兎村（步）松永泰三▲佐賀縣佐賀郡東川副村（同）松崎恒夫▲長崎縣西彼杵郡神之浦村字上道德鄕（步一）松村正作▲東京市下谷區高辻邊大政所町（輜）析本太一郎▲沖繩縣島尻郡東風平村字東風平二〇八八（步二）眞境名二郎▲鹿兒島縣始良郡怡佐村西餅田三一二九（步二）松本武則▲大市浪速區元町丁目七六九（步一）增塚

家庭

光線と空氣の享樂　子供の裸體生活

但し虛弱兒童には考へもの　分量の研究が必要

裸體主義の目的は健康の獲得にある、太陽光線と清淨なる空氣なくして眞の健康は得られない、のみならずこの二者ほど健康の要求として有効で安價なものはない。

そして裸體となることが最も適切にこの二者を享受し得ると知つたればこそ裸體主義が盛となつたのである。しかしコドモには强壯者ばかりでない。生來の虛弱者もあり、病後の恢復期の兒童もあり、又現に病氣に罹りつゝある兒童もある

屋外の

日向に裸體でコドモを出すことは强壯なコドモに於てのみ許さるべきである。屋内や屋内の日かげでは强壯兒童は勿論、相當に虛弱なコドモでも裸體で差支へない、併しこれとも充分量はある。この分量は、人々によつて非常に異るが、尠くとも少しでも寒さうに見えたならば猶豫なく裸體を止めなくてはならぬ。虛弱兒童の大部分は、生來の異常體質や、貧血兒童が多い。かういふコドモは大體は屋内は勿論

日蔭で

あれば裸體にして差支ないのである。むしろ裸體の方が體質の上にも、好影響を及ぼすことが多いものである。病後、恢復期にあるコドモでも裸體必ずしも不可とはいへないが、其の種類、程度に依つて、大いに考慮を要さなければならぬ。病後のコドモに至つては裸體は禁ずべき場合が多い。すべて

裸體は

コドモの身體にとつて一つのかなり大きな刺戟である。この刺戟は健康を增進させる働きもあるが、刺戟に堪へ得ないコドモに取つては、身體に病的に作用するのであるから注意を要するのである。

お料理獻立

トマトの黄味酢かけ

トマトは皆樣方がこの頃毎日のやうに召上ることでございませうから一寸變つて美味しい拵らへ方を申上げませう。

【材料】（五人前）

- トマト　五ケ
- 白味噌　大匙山四杯
- 卵黄　一個
- 味淋　大匙三杯
- 砂糖　大匙一杯
- 煮出汁　大匙二杯

トマトは皮をむきタテ四ツ割として冷し、白味噌、煮出汁、味淋、砂糖を合せてねり、終りに卵黄を加へて冷しトマトの上にかけます。

"洋裝"を始めてなさる方へ！

先づ下着を上手に着こなして下さい

和服でも下の長襦袢の着こなし一つでいい姿にもなれば醜いことにもなるものです、まして洋裝をなさる方は、先づ第一に下着から注意していただかないと困ります。

女學校を出た方で、初夏から、本當の洋裝にして見たいと思ふやうなお方の御參考までに申し上げませう。

◇……◇

下着は先づ、乳おさへとシミーズです。しかし、これを一緒にしたコンビネーションを一番下にお召しになつてもよろしい。パンツはメリヤスの薄手の物がよろしく、しかし上等なドレスをお召しになる時は絹物と云ふことになりませう。

◇……◇

コルセットは必ずつけることで、よく女學校時代の洋服のままで、コルセットを用ゐないで、アフタヌーンなどを召し、お腹がでこ〳〵してゐたり、お尻にしはが出來たりなどみつともないものですから、乳おさへと一緒にコルセットは必ずおつけ下さいませ。

それに靴下をつりますからぴんとして靴下もいつも格好よくはけませう。これはシミーズの上にもしますとよろしく、普通一番下にしますが、これからは暑くて汗も出ますし、シミーズの上がよろしいでせう。

◇……◇

その上最後はスリップで、これで下着の工作を隱してしまひ、その上にドレスと云ふことになります。

これからは、お若い方は輕快なツーピースがよろしく、ブラウスも、寫眞はタフタですが、スカートが白ならば、無地の色々なブラウスをおこしらへになつて、取り代へて幾種にもお召しになるなれば初夏から夏中間に合ひます。

この際、寫眞のやうに、白が主ならば、帽子、ハンドバッグ、手袋、靴も白、といふ風な心づかひをお忘れなく。

ハイキングに

これを"怠"ると早く疲れる

―足の注意七ヶ條―

兵隊は銃の次には足を大切にするといふ、ハイカーもまた足に對する注意を怠つてはならない。それを以下へ個條書きにしよう。

（一）靴をはく前にはタルカンパウダーを少しつけると靴ずれがない、石鹸を塗つてもよい。

（二）一夜泊りのやうな時は夜冷水で足を洗ひ乾いた布で拭いてねること。

（三）疲れた夜は脚にサロメチールの類を塗り、よくマッサージするとよい。

（四）長い行程を歩く時なら休んだ時靴下を左右にはきかへるのもよく二枚はいてゐる下の靴下だけ新しいのにかへるのもよいその時冷い水で足を洗ふとよい但し、長く水につけることは禁物。

（五）出發の前夜アルコルと鹽をとかした水で、明礬をとかした水に足を一二時間つけておくと足が輕い。

（六）足の爪は長くしておいてはいけない、しかし深爪をしてもいけない、一文字に切つておくのがよい。

（七）足にマメが出來たら次のやうな手當をするとよい。

（イ）、縫ひ針の先を赤く熱して消毒する。

（ロ）、その針で健全な皮膚のはうから横にマメの中にさしてあの中の水をよく押し出す

（ハ）、マメより少し大きいくらゐに、ワセリンを塗つたうすい脫脂綿殺菌ガーゼの類をマメの上にあてて絆創膏でおさへて靴をはく

（ニ）、マメが破れてゐたら、ワセリンを全體に塗り、皮をのばして[illegible]同じやうな手當をする。

（其他）靴下の注意などはすでにのべた通りであるが足に對する注意としてはこの靴下や靴の注意が大切であることはむろんである

アトリヱ巡り日本美術院　帝院は遂に分裂して院展は從前通り九月初旬から上野美術館に開會さるゝ事となり同人始め會員は製作に熱中して居る、寫眞は日本美術院內アトリヱにて武采與吉（前方）土井要輔（後方）兩氏の製作ぶり

あちらの話三題

▽……離婚と食慾と新聞

離婚心理學

ニューヨーク結婚問題研究所長ジャック・アンソニー氏は約九千組の離婚問題を取扱つた經驗から離婚の背後に潛む心理的原因を探究し總ての離婚は夫婦生活に對する興味の喪失に原因すると言明して居るが、之を更に五項目に分類して居る

一、不完全なる結婚　夫婦の何れかが因疾を有するとか不姙の原因を有する場合、又夫が經濟的に無能力で妻を養ひ得ぬ場合

二、性的結婚　結婚の當事者が結婚は性的結合のみなりと思ひ性の滿足の爲めにのみ結婚せるもの、之等の場合には何れも自己を滿足させることにのみ熱心で全然犧牲を拂ふ事を肯ぜぬ爲大抵結婚後六ヶ月もすれば離婚となる

三、性關係の無智　之はよく婦人の側にある、而して夫が好き教師たり得ぬ場合頻りに悲劇を生む

四、夫の壓制　妻を財産視する夫、獨裁者たる夫、かゝる結婚では妻が一朝目ざめれば忽ち解消となるは火を見るより明かだ

五、知的發展の不均衡　夫は每日社會に出て働く、妻は家庭に閉じ籠つて次第に世事に疎くなる結婚の當初水準を同じうした夫婦の知能がかゝる不均衡な發展を遂げる場合、更に興味が減退して來るのは餘りにも例の多い所である

惡食會に　河馬のシチュー

「フランス風土協會」と言ふと何か地理學者の集りの樣だが、實はさに非らず、その本體は食通達の組織する惡食倶樂部なのだが、これが每年一回全國の會員をパリに集めて催す惡食會にはものもあらうに河馬のシチューが食卓に上り流石舌自慢の食通達をあつと言はせた、會員もお客も始めは一寸手が出なかつたが、こゝでへこんでは男がすたるとばかり思ひ切つて食べて見ると仲々の美味、後から〻〻〻とお代りが出て今度は逆にコックの方が目を廻す騷ぎだつた、この大變な御馳走の犧牲になつた河馬はアフリカニジエール河畔で捕へたもので、セーヌ河まで氷漬けにして送つて來たのである

その日の食卓に上つた御馳走の內更に珍しい二、三を拾へば

一、羊のヒレ肉
一、毛蟲の焙肉

などがあり、この惡食會はこれで卅一回に上つたが出席者が每年殖える一方なのでパリのレストランもこの分では段々妙な獻立を作つて惡食家の趣味に迎合するのではないかと今から氣に病んでゐる向もあるさうだ。

ルンペン新聞　大傑作！

文化國の乞食階級たるもの、一ケの機關紙位所有せねば、天下に潤少出來ぬと、ブダペストのルンペン諸公この程遂〻機關紙發行に成功した。目的は富を致し、家作を所有するやうな、ルンペンの面目を傷つけ、風上に置けぬ奴を征服するにある、地の利を占めた大道の一隅に編輯室を設け、編輯局長は大甕をテーブル代りにドッカト席についてゐる、四方八方より雲集するルンペン君のルポルタージュは大甕の中に投げ込まれると、いふ寸法だ、それからタイプに叩いてガリ版に刷るが、創刊號はなかなかの傑作とある記事の中から少々ピック・アップしてお目にかける

「素敵な服（？）だが頑丈な松葉杖と交換したい」「地方繁華な街、教會なし、物貰の位置權利、現ナマで讓り渡したい、編輯局氣附（幸福なる未來氏へ）」

編輯局長の怪氣焰に曰く

「わが讀者層は幸福な老年を送る爲に働いてゐる吾々は幸運に惠まれることに反對ではないが不當の競爭は避けねばならぬ」

ラヂオ

けふの番組

（M・T・C・Y）（新京放送局）十六日（日曜日）

◇朝◇

- 六・〇〇　建國體操
- 六・二〇　ラヂオ體操（東京）
- 七・二〇　氣象通報（大連）
- 七・五〇　引續き朝の音樂（大連）
- 野球試合實況（大阪）＝甲子園野球場より中繼＝第二十二回全國中等學校優勝野球大會（雨天順延）
- 八・三〇　子供の時間（廣島）夏休み玉手箱
- 一〇・五九　時報（東京）
- 一一・三〇　ニュース（東京）
- 一一・五〇　管絃樂（哈爾濱）「全日滿中繼」哈爾濱交響管絃樂團　指揮セルゲー・シュワイコフスキー
  - 一、交響曲第四番へ短調　チャイコフスキー作曲
    - 一、第二樂章
    - 二、終結章
  - 二、スラヴ行進曲　チャイコフスキー作曲

◇晝◇

- 二・五〇　經濟市況（東京）
- 三・〇〇　ニュース（東京・新京）
- 五・〇〇　子供の時間（東京）少年音樂講座（八）ピアノ　吉原規
- 六・〇〇　ニュース（東京）

◇夜◇

- 六・二〇　今晚の番組・氣象通報・明日の番組
- 六・三〇　清元（東京）
  - 六玉川　淨瑠璃　清元延小千八外
- 六・五〇　物眞似づくし（東京）
  - 三味線　清元延千八
  - 一、浪花節
  - 二、聲色　浮世亭雲心坊　山本ひさし
- 七・一五　歌謠風景（大阪）
  - 三、動物　江戶家猫八
  - 海水浴御用品　久松新・作
  - 母親　柳家雪江
  - 令孃　神谷敏子
- 七・五〇　浪花節（東京）
  - 村上喜劍　演出　久松新
  - 音樂指揮　近藤十九二外
- 八・三〇　時報・ニュース（東京）　津田清美
- 八・四〇　ニュース・氣象通報（滿語）番組豫告
- 九・〇〇　鮮滿定例交換放送（鮮語）
  - 兩都夜店街を歩く＝新京吉野町より中繼＝　アナウンサー
- 九・二〇　舊劇（鮮語）
  - 刺王僚　協和國劇社票友　美　翠　宰
- 九・四〇　趣味講演　新聞とニュース（滿語）　滿蒙日報社　崔活
- 一〇・〇〇　北滿の時間（哈爾濱）
- 九・〇〇　講演（東京）　坂垣伯と立憲政治　衆議院議長　富田幸次郎
- 九・三〇　講演（東京）　獨逸學生々活の斷片　松本德明
- 一〇・一〇　子供の時間（講話）
- 一〇・四〇　清唱南陽關　協和國劇社名票外
- 〇・二〇　笑ひの午後
  - （東京）一・落語レヴュー　笑ひの三度笠　森曉紅・作　蝶花樓馬樂
  - （東京）二・ラヂオレヴュー　あやせ丸
  - （大阪）三・喜劇風鈴　笑ひの王國一座　家中お濱の家　後家お濱吉　谷樂王外
- 一・五〇　俗曲
  - （東京）縁かいな・外　唄　二三吉　三味線　小靜
  - （大阪）綱は上意・外　妻吉外

野球なき場合は左を追加す

死亡

▲本籍長崎縣現住所市內花園町二丁目三番地ノ五酒井四郞氏孫裕子さん（三才）十三日死亡

▲本籍栃木縣現住所市內三笠町二丁目山崎一郞氏姉シンさん（二二才）十四日死亡

▲本籍東京市現住所市內日本橋通八〇ノ五宮崎こまさん（三三）十四日死亡

▲本籍東京市現住所市內日本橋通八〇ノ五宮崎こまさん（三三）十四日死亡

出生

▲本籍島根縣現住所市內富士町二丁目八小橋茂穗氏長女順子さん二日出生

シボレーに負けたラブランド狼

日本では夢物語でもきく樣な物凄い狼が北歐には今でも棲んで居る、この間この地方特有の旅客兼小荷物運搬用のキミヂャルビー、キッチラ間通ひのシボレーが、見渡す限りの落漠たる道路の眞中でこの狼を捕へて大評判になつたこの地方の狼は一名ラブランド狼と云つて、時々狼災を起すので土地の人々には惡魔の樣に恐れられて居る。この狼は小牛程の大きさであり、元來は有名なナポレオンのモスコー敗戰の時、道々にすてられた死屍の香を慕つて中歐へ迄もやつて來たと云ふ由來のある獰猛な奴である。

新刊紹介

日の出（九月號）

渡邊幾治郞の『凱旋當夜の乃木大將』は凱旋將軍の悲痛な心中を覗いたものとして淚なくしては讀めない。卷頭を飾る池邊龍一の『スパイになつた武藤元帥』若き日の武藤大尉の佛に元帥の重厚な姿が偲ばれる。阿部眞之助の『再び起るか世界戰爭』は、歐洲の政局を通俗に說明したものとして貴重『肉親が語るオリンピック選手』は正にヒットで『職業野球熱戰記』も見逃せない一文である。座談會は『忍術、怪力、曲藝家座談會』佐多博士の『幽靈は存在するか』といふのも夏向にゾッとする讀物博士は存在すると主張して色々の例をあげてゐる映畫ファンには『高田浩吉出世小唄』があり、朗らかなものでは『漫才競演大會』がある。實話物では『腦病院の美人患者』『情痴の片腕事件』がある。新揭載の小說には岩崎榮の『新寶島』あり長谷川伸『おさだ定九郞』中村武羅夫『妻の過去』といふ賑やかさ。（日の出九月號、定價一册五十錢發行所牛込矢來町新潮社）

文藝

（懸賞小說選外佳作）

おかよちゃん【中】

砂田榮

おかよちゃんは盛んに食べながら「おいしいわ、あきちゃんひとりでするなんて豪いわねえ、あたしこんなにたのしく食べたの始めてよ」などゝ云つた。

明代がおかよちゃんの三杯目のお代りをよそつてゐると「あきちゃんはお嫁にゆきたい？そうくあきちゃんも私も養子貰ふんだわね」と惡戲兒のやうな笑ひかたをした。明代はそれらの興味は分らないまゝに「お母さんとふたりでいつまでも暮らすの」と答へると「あたしだつてよ、お婿さんなんていやだわねえ」とおかよちゃんは決然と言つたのち、夢みるやうな眼つきになると「あたし、だあれもゐない遠い島に行きたいわ」と云つたりした。

九時過ぎるとおかよちゃんは「あきちゃん、もう寢なさいよ、あたしが子守歌を歌つたげるわ」と云つてから「ふふ」と含み笑ひをした。

「おかよちゃんも泊らない」

「そうね、少し位家に心配さすのはいゝかもしれない」

とおかよちゃんは投げやりな調子で言つてから「もう寢ましやうよあきちゃん、あたしが子守歌うたつたげるわ」

ふたり並んで床に入ると、おかよちゃんは嗄れた子に似た聲でシューベルトの子守歌を唄つた。一章唄ふとおかよちゃんは「ふたりが姉妹だつたらいゝのにね」と云つた。

秋の或日、おかよちゃんは初々しい桃割に結つて遊びに來た。明代は胸高に紅い帶をしめ見違へるばかり美しいおかよちゃんが珍らしくて、前や後から眺めてみた。

「上手にあがりましたこと、よく似合つて」

明代の母もにこくし乍ら云つた。

「こんな髮、やだわ、人に見られるの恥かしいから自動車で來たのよ」おかよちゃんはさもいやなやうに眉をひそめたがうれしい素振は明らかだつた。

「いゝわネ、私もおかよちゃん位になつたら結へる？」明代が羨しさうに云ふと、おかよちゃんは明代の母とちらと顔見合して複雜な表情をしてみせたまゝ答へなかつた。

桃割を結つてきた時からおかよちゃんは尋ねてこなかつた。或る日曜明代が母に連れられて町のおかよちゃんの家を訪れると、おかよちゃんは色とりぐの花束を抱へて出掛る處だつた。

「おかよちゃん、どこへ行くの」明代がつまらなさうに云ふのを氣にも懸けない風で、おかよちゃんは「病院へ」と云ひ捨てたまゝ、華美な着物をひらくさせて出て行つた

「毎日お見舞に行くんですよ」と義母は意味あり氣に云つて笑つた。

おかよちゃんが間もなく結婚式を擧げ、明代達へも披露の招待狀が來たのは冬の終り頃だつた。お婿さんは病院に入院してゐた人だつた。丁度明代と母がおかよちゃんの義母の許を訪ふと、結婚後一ヶ月もたゝないおかよちゃんは蒼い顔をして來てゐた。

明代の母が佐治さんの事など聞いたが、おかよちゃんは「もう歸るのやだわ」と誰にともなく呟いた。「歸らなきや佐治さんも心配なさるよ」と義母は急き立てたが、おかよちゃんは反抗的に脣を咬んでゐた。

「新婚當時は慣れないから、だれでもそう云ふものですよお歸りなさいましよ、なんでもありやしませんのに」と明代の母も云ふと、おかよちゃんは納得したやうにまた歸つていつた。

夏休みの一日、明代がおかよちゃんの新居を訪ふと、佐治さんが出てきて「さあどうぞ」と愛想よく招じ入れた。

「おいコーヒーでも出さんか」台所に引込んだまゝ出て來ないおかよちゃんに佐治さんは亂暴な聲をかけた。

「うちのおばさんは憂鬱でいけませんよ、あき代さんひとつ直して下さい」と佐治さんは明代に親し氣な態度を執るのだつた。

一時間余り、おかよちゃんもしぶしぶ加はつてトランプをしたが、佐治さんは上氣嫌で「明ちゃんは聰明だからうまいものだ」などゝ云つては負けたおかよちゃんに「お前なんか對手にならんよ、ねえあきちゃん」と明代を覗きこんだりした。おかよちゃんの浮立たない顔をみると明代は濟まないやうな心持で「あたし歸るわ」と立上つた。「御飯を食べていらつしやい」と佐治さんは引き止めたがおかよちゃんは俯向いて何とも云はなかつた。

明代は歸途、以前のおかよちゃんの浮々として好意的な態度を思ふにつけ歸つた不快さが込み上げてくるのだつた。それにしてもおかよちゃんの心が明代には不思議なものに思へた。

モンタージュへの反省（一）

山内通雄

新しい文化の波に乘つて、吾が新京にも映畫文化への眞摯な關心が未曾有に高まつて來た事は喜びにたへない。

だがそれ等の昂揚する波の中には、いつも過渡期に伴ふあの夥しい誤謬や混亂がたちあらはれてゐる。而かもそれ等が最も基礎的な事柄例へばモンタージュへの理解などにまで表はれてゐることは極めて心外である。従つてその論議の時節外れな古典性にも拘らず、敢へて其の再檢討を試みることは、あながち無意味ではあるまいと思はれる。

◇……◇

一般にモンタージュと言へば何にか一きわ氣取つた表現やひとりよがりな象徴的手法ででもあるかの様な愚劣な謬想がこの地のディレッタントの一部には明らかに流れて居る。

かくてこれ等の人々はその愚劣さの故に二重のあやまりを犯してゐる。即ち第一にはモンタージュのかかる歪んだ理解に依つて映畫の特殊な藝術的性格を見落してゐる點、第二には映畫の批判に當つて現實には其の製作者達の世界觀をそのすみずみに迄になつてゐる技術的手法をなんらか「純粹」なものと幻想して一般的に抽象的に論議することによつて、生きた具體的な作品の種々な機能や役割りを看過してゐる點である。

◇……◇

さて、モンタージュとは今更プドフキンの數へを乞ふまでもなく、映畫藝術の基礎を構成するものである。つまりそれによつてのみ映畫が藝術性の確保を許される。映畫藝術成立の決定的モメントをなすものである。

井伊亞夫氏は映畫藝術の特殊性を「造型的連續藝術」として描き出すことに依り舊い他の藝術屬から整然と區別してゐる。今それを事細かに紹介に及ぶ餘白を持ち合さないのは殘念であるが、造型的性質とは他の文學や音樂の概念性に對してフイルム斷片のもつ性質を語るものである。だがその限りに於ては繪畫や寫眞と選ぶところがない。そのフイルム斷片を集結し躍り立ててまさに異質的な映畫獨自の藝術性「運動」と「發展」の流動美を組織するものこそが連續的方法即ちモンタージュである。

斯くて極めて一般的ではあるがモンタージュの映畫藝術成立に於ける決定的主位的性格を諸君は理解してくれた事と思ふ。

信心銘（十七）

鹽谷壽石

文日

「繫念乘眞」

新刊紹介

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△朝鮮及滿洲（八月號）釋尾東邦「最近の滿洲國を觀て」滿洲に於ける言論の自由につき當局の反省を求めてゐる、竹内重利「帝國と海洋發展」小島精一「滿洲經濟の現段階」山田道光「英米の觀たる現代の支那」近藤時司「朝鮮の傳說と洪水」村山智順「朝鮮の民間信仰」田中德太郎「家庭に於ける朝鮮婦人の過去及現在」白馬山人「朝鮮文新聞紙の現狀」等がある、朝鮮研究のために多くの頁を與へてゐるが、在滿邦人にとつても參考となるものがあらう（朝鮮京城蛤町四四、朝鮮及滿洲社、六十錢）

△報國評論（八月號）小泉嵾三「働く民草への大御心」明治天皇御製を謹講した文章、山本武弘「慰問隊報告書」滿洲各地慰問の實際を記錄（東京市芝區新橋一ノ二、大日本報國會、三十錢）

官場現形記（131）

李寶嘉作　大内隆雄譯

—第十一回の十一—

戴大理といふ擧人出の知州候補が文案をやつてゐた。彼は劉中丞の下で長らく仕事をしてゐて、劉の第一のお氣に入りで、何でも言はれる通りにやつてゐた。周としては劉とは昔からの關係はあるのだが、戴が先輩然として周を眼中に置かぬ態度である。周は自分の資格が尚ほ淺い事を知り、諸事三分は後に讓り、當分は下から出る事にしたのであつた。

或る時、一つの知縣の缺員が出來た、劉中丞は戴大理をして代理せしめやうとして、藩司と相談した。

「戴は相當長く私の下で苦勞して來たのだ、この後任にはあれを向けやう」

藩司はそれに對して、結構ですと調子を合せた。これは撫台と藩司だけの相談で、まだ明文を奉じたわけでは無かつたのである。

その時巡捕がそれを聽いてゐて、やがて戴大理に報告した。

「けふ中丞が藩司に話して居られましたよ、今夜にも發令があるでせう」

戴はそれを聽いて無論歡喜した。同役の連中はお祝ひにやつて來た。周もみんなの後から跟いて行つて挨拶をしたのだつた。

その日、晝食後、劉中丞は用事があると言つて周を呼んで話した。

「文案の方はこれまで戴つて男が一番信用が置けた、どんな公用でもあれの手を經るとすべてに細心で間違ひといふ事は仕出かさなかつた。もう長い事辛抱したので、あれには一つ缺任の所をあてがつて勞に酬ゐたいと思つてゐるでその後は君だけで氣を付けてやつて貰はねばならん」

周は聽いて一寸考へたが言つた。

「私から申しましても、大人の仰言る戴さんは、本當に仕事に習熟した方です。別の事は措いて、あの方はもう五十幾歳の人ですが、奏文を起草するのに、何千字であらうと書き出したら最後まで流れるやうで、一字も間違へず速さも速いのです。私たち數人はとてもあの人にはかなひません。それにこんな事を言つては何ですが、大局から言ふとこゝであゝいふ人を缺いては全く困るのです。現に湖南や廣東では文章に間違ひをやつたり、格式を守らなかつたりして、上司から戒飭を受けたりしてゐます。今は年末だし用事も多いのですから若し戴さんをよそへ出したら、私たちいくら氣を付けてゐても間違ひを仕出かす事が無いとは言はれません。しかし戴さんがそれだけ苦勞をしてゐるのだとすれば、今恩をあの方に施し、缺員の所に派遣したいと仰言られても、私達は何も反對することは出來ません。しかし公事といふ點を考へると、實際にあの方がゐなくては困るのです」

劉はそれを聽いて、全くさうだと思つた。

「戴つて男はもと私の先生だつたのだ、あれの言ふ事は信用出來る。それに近頃は上司でも文章の事を喧しく言ふんだ。あれがゐなくなつて、間違ひでもさしたら、どうしたものかな…（暫らく考へてから又言つた）幸ひにこの缺員の話はまだあれに話してゐないのだ、今度の後任は誰か別の男をやつて、更に外の者が仕事に熟練するやうになつてから、來年にも又一つ缺員の所を見付けてやつてもいゝな」

さう言ふと、藩司に通知して

「某縣の缺は戴には委せぬことにした、明日役所に行つて直接相談し誰か外の者をやることにしやう」

と言つてやつた。

周は話が濟むと退いた。（つゞく）

うまい・やすい
味の素
台所夏の陣。
之を使ふが、
お料理
必勝の兵法。
廣告や、人の噂で、味の素一匙の手輕さを、既によく御存じのくせに、お台所で、使はずに、瀧の汗とは訝し。
宮内省御用達
味の素本舗
鈴木商店

滿洲國政府上層部 廣範な異動斷行

長尾警務司長も惜まれて去る 金井章次氏間島省長に榮轉

滿洲國政府では十五日持廻り閣議に於て左の如く人事異動を決定十五日午後五時發表した

濱江省公署總務廳長 金井章次

任間島省長
國都建設局總務處長

國務院總務廳參事官 都富佃
任文教部學務司長
三江省公署總務廳長 樋口光雄
任吉林高等師範學校長
吉林省公署教育廳長 張書翰
任吉林省公署民政廳長
吉林高等師範學校長 馬冠標
任吉林省公署教育廳長
龍江省實業廳長 盧元善
任龍江省公署民政廳長
拜泉縣長 孫柏芳
任濱江省公署實業廳長
三江省民政廳長 榮孟枚
任龍江省公署教育廳長
吉林省民政廳長 趙汝楳
任三江省公署民政廳長
濱江省公署實業廳長 傑廉
任龍江省公署實業廳長
財政部稅務司長 源田松三
任國務院總務廳人事處長
國務院總務廳參事官 青木實
任財政部稅務司長

近藤安吉
任國都建設局總務處長（兼任）

間島省長に金井章次氏を起用したるは同省住民の約八割を朝鮮人が占むる特殊事情を考慮したるものにして其の他は久米、長尾、成澤諸氏の依願退職、中野氏の協和會部長及び鹽原氏の朝鮮總督秘書官就任に伴ふ日人官吏の補充に伴ふ滿人官吏の異動を行ひたるものである

任間島省長
國都建設局總務處長 結城淸太郎
任濱江省公署總務廳長
民政部警務司長 大島陸太郎
任民政部警務司長
奉天省公署警務廳長 三谷淸
任吉林省公署總務廳長
吉林省公署警務廳長 河內志郎
任三江省公署總務廳長
間島省公署警務廳長 伊藤容憲
任吉林省公署警務廳長
首都警察廳事務官 江口治
任間島省公署警務廳長
濱江省公署警務廳長 澁谷三郎
任濱江省公署警務廳長
間島省公署總務廳長 前田良次
任奉天省公署警務廳長
錦州省公署事務官 松下芳三郎
任錦州省公署總務廳長
熱河省公署總務廳長 河內由藏
任熱河省公署總務廳長
錦州省公署總務廳長 皆川豐治
任文教部總務司長

大島新警務司長は 事變當時新京の聯隊長

寬城子、南嶺戰陣頭の勇將

滿洲國今次の人事大異動で民政部警務司長に就任した大島陸太郎氏は故關東都督大島將軍の息で滿洲事變當時は長春駐屯步兵第四聯隊長として自ら兵を率ゐて寬城子、南嶺を陷れた勇將で新京人としては忘れることの出來ぬ大恩人である、人格も至つて立派な方で貴公子中稀に見る平民的な紳士で民間との融和もよく警務司長就任の報に全市民は双手をあげて歡迎してゐる

警務機構充實に 偉大な足跡

名警務司長長尾吉五郎氏

滿洲國人事異動で後進に途を開いて勇退した民政部警務司長長尾吉五郎氏は昭和七年四月關東憲兵隊高級部員の現職のまゝ民政部顧問として滿洲國警務關係の指導に當り昭和七年七月二十二日憲兵大佐に昇進現役を退き初代甘粕警務司長のあとを襲ひて司長の椅子に座り爾來今日まで名司長として匪賊工作、全滿警務機關の充實等偉大なる足跡をのこしてゐるが中でも國都治安の總元締たる首都警察廳の刷新擴充は特筆に値するもので あつて今回の勇退は各方面から痛く惜まれてゐる

鈴木貞一大佐 赴任の途に就く

【東京國通】內閣調査局調査官から〇〇部隊長に榮轉した鈴木貞一大佐は十五日午後三時東京驛發富士で赴任渡滿の途についた

國都のカッパ連 雨中の大接戰

待望の市民水泳大會終る

國都のカッパ連待望の新京市民水泳大會は十五日午後一時から白菊町滿鐵プールで盛大に開催せられたが、折惡しく連日の冷氣に加へて大會終了間近三時頃突然の大雷雨あり約五百名の觀衆を雨宿りに四散させたが選手役員一同大元氣で雨中を物ともせず續行、同四時小學生女學生の林檎取り、水瓜取りを最後に凝々しく和やかに閉會した、當日の決勝成績は次の通りである

▲學生平泳五〇米 一、古川（五九秒五）二、小形三、藤岡四、佐田五、宗

▲學生自由型五〇米 一、杉山（三一秒七）二、淺野三、村田四、中川五、節

▲女子自由型五〇米 一、萩原（妹）（四七秒）二、萩原（姉）三、林

▲一般自由型五〇米 一、花田（三一秒）二、大沼三、林原四、山脇五、大野六、澤田

▲平泳百米 一、布村（一分三七秒五）二、藤田三、長尾四、糸井五、岩滿

▲小學校自由型五〇米 一、川畑（五五秒）二、玉井三、古川四、前田

▲背泳五〇米 一、諸岡（四二秒）二、寺尾

▲女子自由型百米 一、萩原（一分五〇秒七）二、荒木三、村井四、林

▲一般自由型百米 一、林原（一分十秒）二、福井三、大沼四、杉山五、北川六、諸岡

▲女子平泳五〇米 一、荒木（一分五秒）二、萩原（妹）三、荒木（妹）四、萩原（姉）五、林

▲一般自由型四百米 一、林原（六分二四秒二）二、福井三、大沼

▲ダイビング、橋本、天野

關東學生相撲一行 新京軍と對戰

けふ午後三時公會堂裏土俵で

赴哈中の關東學生相撲聯盟滿洲遠征軍一行十五名は小山、太田兩監督引率のもとに十五日午後三時四十分着列車で齋新京體育聯盟主事其他に迎へられて元氣一杯に來京、直ちに宿舍たる滿鐵簡易宿泊所に落着いたが、角力ファン熱望の全新京軍との龍攘虎搏戰はいよ〳〵本十六日午後三時から公會堂裏新土俵にて交へられるが一行のメンバーは次の通りである

監督 小山淸藏（早大出） 太田武雄（立大出）

選手 伊藤靜男（農大） 今井光喜（大正大） 石田堅丈（駒澤大） 市川規一（日本齒科） 大垣良則（明大） 岡部信平（同） 毛塚敏郎（專大） 藤間松太郎（中大） 淺野靜（立大） 水野吉勝（早大） 城崎將雄（拓大） 白山辰雄（同） 日比野進（法大） 岡謙三郎（日本齒科） 鈴木忠三（專大）

“地方行政の充實が急務”

大津民政部總務司長着任談

新任民政部總務司長大津敏男氏は十五日着“あじあ”で和佐秘書官、夫人、令孃を同伴呂民政部大臣、板垣參謀長、大達總務廳長、平島協和會總務部長、本原地方委員會議長等の出迎へを受けて着任したが車中左の如く語つた

治外法權の撤廢特に滿鐵附屬地行政權の接讓といふ滿洲國としては重大な轉換期に際會せる今日、民政部總務司長の重責はとても自分などの力では六ケ敷しいと思つたが一旦引受けたからにはみつちり勉强して滿洲國內政に力を盡す覺悟だ、滿洲にはこれまで六、七回視察旅行に來たことがあるので幾分こちらの事情は知つてゐるつもりである、ただ地方行政制度の改革後の滿洲國は知らないので一通り各方面への挨拶を濟ませた上直ちに廿四日頃から黑河省、三江省などを始め各地の視察に出張する考へだ中央機關の整備も素より必要であるが內政に於ては縣村等の地方行政細胞の充實が最も急務であるから自分の就任第一着手としては先づ地方行政の整備强化に力點をおいて行政權接讓の大事業を圓滑に進めて行く考へである（寫眞は新京驛着の大津司長）

新京神社の秋祭り 式次第等決まる

九月十四日は宵宮祭り

新京神社秋季大祭に關する神社總代會は十五日午後二時から滿鐵綜合事務所二階會議室で開催された、出席者地事武田、鯉沼正副所長、植村神官中野總領事代理、警備司令部駐滿海軍部、地委、各町內會長等五十餘名にて種々協議したが祭式次第は例年と變りなく今までの弊風たる輿丁の亂暴は本年は斷然嚴重に取締るため順路五名を依囑し輿丁は徵兵適齡者、青年學校生徒（研究生）在鄕軍人等に依賴することゝし特に本年は供進使神職は乘馬にて扈從すること其他餘興は各組合に依賴しより盛大に催すことなどを決定午後四時過ぎ解散した、式次第は左の如くである

一、秋季大祭本祭式次第、宵宮祭式次第、祝祭式次第一、神幸式、道順、様式一、團體參拜時係委囑の件一、大祭式場裝備の件一、參拜係各區時間割當の件一、餘興の件一、配分の件一、柔劍道、弓道、角力開催の件一、其他 附帶事項一、健兒團奉仕の件一、神輿警衛一、御幣物警衛の件一、助勤神職の件

なほ同席上決定を見た秋季大祭日時次第並びに團體參拜時間割は次の通りである

日時

秋季大祭宵祭九月十四日午後六時、秋季大祭本祭同十五日午前六時、神輿出御祭同日午前九時三十分、神輿出御同午前十時、御旅所祭同午後一時還御祭同四時、秋季大祭祝祭十六日午前十時

團體參拜時間

軍隊 九月十五日午前八時四十分
警察署 同八時五十分
商業學校 同八時五十五分
中學校 同九時
青年學校 同九時五分
敷島高等女學校 同九時十分
錦ヶ丘高等女學校 同九時十五分
室町小學校 同九時二十分
西廣場小學校 同九時廿五分
白菊小學校 同九時三十分
八島小學校 同九時三十五分
櫻木小學校 同九時四十分
三笠小學校 同九時四十五分
普通學校 同九時五十分
公學校 同九時五十五分

本祭

（九月十五日午前八時）

一、幣帛供進使祓所に著く一、修祓一、幣帛供進使所定の座に著く一、齋主諸事辨備せる由を供進使に申す一、齋主御扉を開き畢りて側に候す（此間奏樂警）一、副齋主以下神饌を供す、一齋主祝詞を奏す一、供進使隨員御幣物を辛櫃より出し假に案上に置く一、齋主御幣物を奉る一、供進使祝詞を奏す一、供進使玉串を奉りて拜禮一、齋主玉串を奉りて拜禮、一、參列員玉串奉奠、一、副齋主以下御幣物を撤す、一、副齋主以下神饌を撤す、一、齋主御扉を閉ぢ畢りて本座に復す、一、齋主祭儀畢れる由を幣帛供進使に申す一、各退出

宵祭

（九月十四日午後六時）

一、修祓、一、開扉、一、獻饌、一、祝詞奏上、一、玉串奉奠、一、撤饌、一、閉扉、一、退下

奈蔓旗東南方に ペスト發生か

衛生班現地へ急行す

通遼ペスト調査所より民政部衛生司に達した報告に依れば十日以來奈蔓旗公署東南方四十支里カクリキンボウトン部落にペストらしき死亡者七名を出したので同調査所春日所長一行三名は十五日現地に急行した、尙ほ同部落は昨年もペスト發生を見て居るが、右死亡者を出した隣家の吳靜海（六六）も十四日夕發病、十五日朝死亡した、尙同部落には最近九名の死亡者あり、九名中二名は十二日死亡した王孫宅より出て居る事が判明した

京白線旅客制限

京白線沿線卡拉店部落に疑似ペスト發生により民政部衛生司では直ちに此の旨鐵路總局へ報じ列車手配につき打合を行つた結果今明日中に左の如き旅客の取扱制限を行ふ筈

一、大賚、前郭旗兩驛よりの乘客は豫防注射證明書携帶者に限る
一、新廟、木頭兩驛の乘客を停止する

卡拉店の死亡者は 疑似ペスト

既報京白線沿線の卡拉店部落に於て死亡したペスト容疑者に就ては檢菌の結果十五日に至り疑似ペストと決定したので、哈拉爾調査所では蔓延防止に就き緊急處置を講じて居る

演藝放送新人 放送打合せ

新京放送局並に本社主催第二回演藝放送新人募集當選者は既報の如く十七名を決定發表したが、これが放送打合せ會を十六日午後一時より新京放送局において行ふ

中等野球第三日

【甲子園國通】全國中等學校野球大會第三日桐生中學對吳港中學戰は午前八時より吳港先攻、北海中學對青島中學戰は正午より青島先攻で開始、結局桐生四A對零、北海四A對一で夫々勝つ、二試合スコアー左の如し

桐生	0	0	0	0	1	3	0	0	A	
吳港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0—4A
北海	2	0	2	0	0	0	0	0	A	
青島	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1—4A

州外都市對抗 庭球に出場

十六日午前九時から本溪湖庭球コートで開催される州外體育聯盟本部主催の第十一回州外都市對抗庭球試合に新京からは左記のチームが出場する事となり十五日午後四時發列車で出發した

監督兼マネジヤー—加藤金保 選手—岸川中村組 長與山田組 磯崎尾根山組

ダーツ・ルス

放送局長ともなれば流石に藝ごと萬事に精通してゐるだけに長谷川さんのスタチオ哲學も此の頃では仲々味が出て來た▲「藝人は大事にしなくちや不可んよ、滿洲なんか藝人の乏しい土地ではなほ更らのことだ▲僕は藝人には最善の禮儀と歡待とを以つて接するが、偉い奴には分相應の接待しかしてやらない、それも極めて慇懃に儀式的に聘つて冷淡極まる—といふのが僕の俑論でネ」などといふ▲卑屈になるなよといふ世相への啓發的な諷刺なのであるらしい、オットリしてゐるくせに……と言ひたくなる

新京區公示第十五號
新京區附屬地區長栃尾幾太郎氏は一身上ノ都合ニヨリ其職ヲ辭セルヲ以テ後任者左ノ通指名セリ
昭和十一年八月十六日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 武田胤雄

記

擔當區域	異動年月日	國籍	住所	職業	氏名	記事
祝區	昭和十一年七月三十一日	日本	新京東三條通三一	新聞販賣業	栃尾幾太郎	辭任
同	昭和十一年八月一日	同	同東五條通一三	特產商	穴澤喜壯次	就任

妖魔往來

(第上映上演)　桃川燕二演　内山鉦太郎畫

二六

果ては纏ろなく席を畳はど皿まで舐ろの氣が出る、總じて惡道は入口は狹いが這入るに從つて幅が廣くなつて行く、お艶も既に極道へ一歩這入つた京助の惱脅かされて心ならずも仇なる夢を結んだ、是が其二歩、更に何歩進むか奥底が分りません。

かくしてお艶と京助が二度と三度と逢曳をする樣になつたから兇惡無緣の京助。

『さておつやさん、お前が宇都宮八郎に大層な熱心だがそれを成就させるには第一がお志津さんを片附けなくてはならない安井の隊長もあると云ふが、それは何日の事とも分らない、寧その事家を引出しねえ、誰か同類の奴に相談をして遠く江戸邊りへ淺つて往き宿場女郎にでも叩き賣らしてしまふから』

と恐ろしい相談を持掛けました是を聞いておつや驚くかと思ひの外莞爾笑ひ

『お前の了簡にも恐れ入つたよ、濺跡の出來ない強惻もてど遂々私を自由にして置き、今度はお志津を何うかしようと云ふのだね、まあ出來るものならして御覽、今更私は口惜くて仕樣がない、お前八郎樣の方は何うして呉れるのだね それがあるから嫌々ながら彼那ことになつたのぢやあないか』

『だからよ今云つてるぢやあねえか、八郎を旨くやるにはお志津が邪魔だ、彼れさへ居なければ八郎も思ひ切つておつやさんに靡くだらう、彼れを片付けるのが先だと云つてるぢやないか』

『それは私だつてお志津が邪魔くらゐな事は知つて居るよ、併しお前が取持つ世話をすると云つた時は別段お志津をこうしてからと云つたのぢやない、八郎樣も一遍來たくらゐだからお前が其氣になりや連出せない事はないだらうに』

『さあそれは彰ながら骨を折つて見た、お志津〱と云つて居て手に乘らねえのだ、どつちにしてもお志津を早く片付ける方が肝腎ぢやねえか、片付けてから更に擽をかく積りだが嫌なら止しねえ俺だつて何も好き好んでお前を若盛の方へやりたかあねえ』

『それもさうだ、ぢやアお志津を兎に角何とかして貰はう、明後日は月の十七日、彼れの阿母が死んだ日だが、私が一緒に往くと云はなければ時刻が旨く行くまいから日の暮れ暮れ七刻下りを見込んで家を連れ出す寺は鹿沼街道の觀專寺、其時手筈の違はない樣に』

『よし來た、それでは同類の奴等の支度もある、金を是ばかり貸して呉れ』

『おや〱五本の指なぞ出して品の惡い、半分五兩で好いの』

『冗談云つちや不可ねえ、此大仕事に五兩ばかりの端金で何になるものか、五十兩出しな』

『仕樣がない、さあ五十兩』

おつやも段々惡い方になつて來る。

金を出して娘を誘拐させ樣と云ふ、日光の京助は件の五十兩を懷中に捻込み田原屋を飛出したが惡い仲間が幾らでもある。

蛇の鳥吉、般若の大三郎、何うも綽名のある奴だから碌な奴ではない。

この兩人に金を十兩づゝ握らせて鹿沼街道觀專寺の界隈にて田原屋の娘お志津を誘ひ、遠く江戸へでも連出して賣飛ばして當分宇都宮へ歸らぬ樣にする相談、兩人二つ返事に呑込み十兩の金を以て夫々其日の準備に及ぶ。

お話し變つて宇都宮八郎はお志津の色香に迷つて此頃では書物を讀んでも實にならず、劍術の代稽古をしても碌々木劍に氣が乘らない。これも、墮落の第一歩でございます。